

令和6年度
墨田区立児童館第三者評価報告書

施設名 さくら橋コミュニティセンター

令和7年2月
経営創研株式会社

第三者評価概要

1. 評価実施

- 1) 対象施設 墨田区立さくら橋コミュニティセンター
- 2) 指定管理者 社会福祉法人 雲柱社
- 3) 評価実施日 令和6年11月7日(木) ※現地訪問日
- 4) 評価機関 経営創研株式会社
- 5) 評価員 葛岡陽子

2. 評価項目と判断基準

この第三者評価は、厚生労働省より公表されている児童館版の「福祉サービス内容評価基準ガイドライン」で定めている評価項目と評価基準に沿って、評価シートを作成しています。対象となる児童館は放課後児童クラブを併設しているため、放課後児童クラブガイドラインの重要項目を大項目として追加してあります。

評価の手順は、指定管理者による自己評価の後に、評価者による評価を行います。初めに次表の評価基準による「段階の評価」を行い、「評価機関の記入欄」では、評価を判断した根拠を説明しています。

本評価シートの評価項目は大・中・小項目に分類し、小項目を「s a b c」の4段階で評価し、その結果を基に中項目と大項目を評価しています。

小項目は、タイトルが丸数字で始まる部分で、具体的な設問を提示しています。

中項目は、複数の小項目からなるグループで、タイトルは括弧が無い数字で示しています。

大項目は、「Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織」「Ⅱ 組織の運営管理」「Ⅲ 適切な福祉サービスの実施」「A 児童館等の活動に関する事項」「B 放課後児童クラブの活動に関する事項」の5項目とします。

小項目の判断基準

判断は業務仕様書・協定書を基準とし、事業計画書を参考に行います。

「s」評価は、「a」評価以上に良い状態で、他施設の模範となる水準

「a」評価は、業務仕様書・協定書を満たした上で、質が良い、量が多い、工夫があるなどの水準

「b」評価は、業務水準書・協定書を満たしている水準

「c」評価は、業務水準書・協定書を満たしていないか、大幅または早急な改善を必要とする水準

中項目の判断基準

「S」評価は、小項目の評価結果が「s」と「a」のみで、半数以上が「s」かつ「c」が無い

「A」評価は、小項目の評価結果の過半数が「s」または「a」で「c」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、小項目の評価結果に複数または25%以上の「c」がある

大項目の判断基準

「S」評価は、中項目の評価結果が「S」と「A」のみで、半数以上が「S」で「C」が無い

「A」評価は、中項目の評価結果の過半数が「S」または「A」で「C」が無い

「B」評価は、「S」「A」「C」以外

「C」評価は、中項目の評価結果に複数の「C」がある

第三者評価結果の概要

評価機関総合コメント

児童館ガイドラインおよび放課後児童クラブガイドライン、墨田区児童館条例、業務仕様書、関係法令等を遵守した適切な管理運営が行われています。近年急激に増加する学童クラブのニーズに所管課とともに真摯に応えています。

指定管理者である社会福祉法人雲柱社は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区、保護者や子ども達、地域とともに歩んできました。多くの類似施設を運営する法人の第三次中期計画を基本に施設に沿った基本方針・事業計画を策定しています。

全職員参加のミーティングや児童館・学童・担当ごとのミーティングの機会をもち、情報共有を密に、PDCAマネジメントサイクルを活用して管理運営しています。常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用し、自己評価することで課題を明確化しています。勤続年数に対応した研修、施設長との定期面談、人事評価制度等も整えられ、職員の質の向上が図られています。

各室への防火管理者の配置、衛生推進者による毎月のチェック、「不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」による自己評価等は法人として組織的に取組み、区内で運営する児童館・学童クラブの質を共通して向上させ、さらに地域性や子どもの意見を反映させることにより、子ども達の居場所として地域に根差した施設となっています。

施設長は、次のリーダーの育成に配慮しながら、最終的な決断と責任への意識高く業務に取り組んでいます。近年の分室の増加により、職員数の増加や頻繁な配置転換がある中、全体を統括する上で指導力を発揮しています。

児童館の事業「えんにち」に地域商店に販売品の協力依頼をしたり、商店街行事にブース出店したり、子ども達の育ちの場である地域を意識した取組みが顕著です。関連して学校との連携も緊密で、おやじの会の皆さんが児童館行事にボランティア参加しています。職員研修で地域のフィールドワークを取り入れている点は、特筆できます。

施設は築約40年を経過しています。学童クラブの受入れ人数を増加したために、1階の1部屋を学童クラブのスペースとしました。体育室を「プレイルーム【はだし】」「プレイルーム【どそく】」の時間帯を設け、創意工夫しています。図書室にも静かに遊ぶおもちゃを置き、居室が減少した分をカバーしています。夏のキャンプに加え、館内合宿は、「防災体験お泊り会」と工夫して開催しました。バンド活動をしている中高生が実行委員会をつくりチャリティーコンサートを開催しています。（近隣中学の吹奏楽部の参加もあり）外手児童館と中学生ドッジボール大会を開催しました。継続運営によって小学生の時から培った職員との信頼関係が、中高生の利用に繋がっています。

学童クラブの居室は、児童数84人に対し余裕のあるスペースとはいえません。収納の棚を耐震補強して2段にする等、子ども達の活動スペースを確保するために創意工夫しています。子ども達の自発的な興味関心から近年「めんこ遊び」が大きなブームになっています。これにより異年齢の交流も図れています。保護者との連絡や出欠管理を入退室管理システム「安心でんしょばと」に移行しました。保護者や学校と連携を密にしています。

※本報告書では原則として「放課後児童クラブ」を「学童クラブ」と称して記述する場合もあります。

特に評価の高い点

I 福祉サービスの基本方針と組織

- ・社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子どもの育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。

II 組織の運営管理

- ・施設長は、施設内の各種ミーティングで、リーダーとしての考え方やアドバイスを職員に投げかけ改善への方向性を導いています。部門ミーティングの中にはあえて入らず、各担当者の指導力の育成にも留意しています。
- ・おたよりやチラシの配布先は、内容により幼稚園や小学校、町会掲示板や近隣商店等、幅広く広報しています。職員研修で「効果的な広報活動について」学びを深め、QRコードを活用しています。様々な関係施設の情報やチラシを配架するだけでなく、ファイリングしてわかりやすく情報発信しています。
- ・法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、受講料負担等、法人の資格支援制度を活用して支援しています。

III 適切な福祉サービスの実施

- ・子育て支援事業（保護者向け制作プログラム）を毎月開催し、保護者が相談しやすい機会をつくっています。
- ・記載した企画書やプログラムシートをもとに振り返りを行い、改善点等を明確にして記録しています。また、ミーティング時に報告しています。

A 児童館の活動に関する事項

- ・小学生向け事業は、異学年での交流ができるように配慮した事業を実施しています。サマーキャンプやウィンターキャンプも企画し、学校では経験できない活動の機会を提供しています。
- ・職員間で討議をし、ゲーム機を禁止することとしました。カードゲームも児童館にあるものを利用する決まりとしました。一定の決まりを設けることで、遊びを工夫するように導こうと取り組んでいます。（中高生には、スマホやゲーム機の利用を認めています。）
- ・バンド活動をしている中高生が実行委員会をつくりチャリティーコンサートを開催しています。近隣中学の吹奏楽部の参加もあります。準備段階から中高生自ら参画しています。ゆっくり話ができるように「さくらカフェ」も実施したり、特別行事「中学生館内合宿」も実施しています。

B 放課後児童クラブの活動に関する事項

- ・学校行事にブース出店協力しています。学童クラブを含めた施設全体の催し「えんにち」には、保護者ボランティアを募っています。特におやじの会からのボランティア協力は大きく、子どもを真ん中に保護者・施設職員・地域の方が協力していることを実感できる取り組みとなっています。
- ・法人作成の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」があり、自己評価をしています。

改善を求められる点

- ・学童クラブの保護者との連絡体制が主に連絡帳から入退室管理システム「安心でんしょばと」に移行した変化の大きい年でした。課題とメリットを検証し、次年度以降の保護者とのコミュニケーションのあり方に反映されることを期待します。
- ・乳幼児向けおたよりには「地域子育て支援拠点事業及び利用者支援事業」の記事枠を設け、館内には掲示もし、保護者の相談を受付けていることを周知していますが、名称が「事業」となっており、固い雰囲気のため、気軽に相談しようという印象が不足しているでしょう。
- ・小学校高学年や中高生の利用は、幼少期や低学年からの児童館や学童クラブの利用の経験や職員との信頼関係が礎になっています。そのため、継続的な運営の意義は大きいといえます。学童クラブ分室が増加していますが、拠点としての児童館の果たす役割は大きく、職員や事業の連携が重要と考えられます。
- ・学童クラブ利用者が増加しています。休息をとるスペース等人数に対し全体スペースは、十分とはいえません。
- ・学童クラブ分室増加に伴い職員数も増加していますが、事務室が狭く、職員の作業効率に影響しています。
- ・現在適切に人員配置をしていますが、広く社会的に人手不足が深刻です。労働に対する対価と合わせ継続的な課題といえるでしょう。

第三者評価に対する指定管理者のコメント

この度は、さくら橋コミュニティセンターの指定管理事業の運営に対して、丁寧な調査のもと評価を行っていただきありがとうございました。

日々取り組んでいる事業や利用者の方々・地域の方々に向けての取り組みについて、詳細な項目ごとに評価していただくことで、改めて自分たちの取り組みについて振り返る貴重な機会となりました。頂いた評価の中で、特に高い評価を頂いた点については、悩み戸惑いながら業務にあたっている私たち職員にとってとても励みとなります。また、改善を求められる点については、課題を明確に挙げていただいたことで、改善に向けて取り組む足がかりとなります。全職員で共有した上で話し合い、より良い事業運営に繋げていきたいと考えております。

当センターの地域は待機児が多い地域ということもあり、待機児解消に向けて数年で急激に分室学童が増えている地域になります。それに伴い、職員数も急激に増えました。分室数・職員数が増えても運営・育成に支障をきたすことがないよう、利用者の方々・地域の方々と丁寧に向き合い、地域に根差した児童館運営を行っていききたいと考えております。

大項目評価の概要

I 福祉サービスの基本方針と組織	評価結果：A
評価機関コメント	
・全体ミーティングは、毎週常勤職員参加で実施し、児童館・学童・分室ごとのチームミーティングも実施しています。さらに担当別にもミーティングの機会をもち、それぞれ議事録があります。各ミーティングではふりかえりを行い、四半期ごとに経営の進捗の確認と改善の必要性、また改善案を討議しています。年度事業報告書でも、今後の課題を明確にしており、PDCA マネジメントサイクルを各部署また短いスパンでまわし、改善しています。 ・法人は、区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催し、墨田区の児童館・学童クラブ全体の発展に向けて情報共有や討議をしています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。 ・常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用し、自己評価し課題及び改善案をシートに記載しています。児童館 学童クラブそれぞれに評価見直しを4半期ごとに行っています。業務担当者も決め、業務ごとのふりかえりも随時行い、迅速な改善に取り組んでいます。各自PDCAマネジメントサイクルの意識高く改善に取り組み、それらを統合して全体をスパイラルアップさせています。	

II 組織の運営管理	評価結果：A
評価機関コメント	
・近年の分室の増加により、職員数の増加や頻繁な配置転換がある中、施設長は全体を統括する上で指導力を発揮しています。法人が主催する管理職研修も受講し、組織としての管理職の資質向上にも努めています。 ・医療関係や保育関係機関からの実習生を毎年受入れています。施設の特徴を活かして、児童館・学童クラブともに研修に取り組めるように配慮しています。 ・児童館の事業「えんにち」に地域商店に販売品の協力依頼をしたり、地域とは数多く交流の機会があります。町会の防災訓練にも参加する等、地域との交流の取組みが顕著です。 ・地域のソーシャルワーカーとしての役割を担う意識を高くもっています。運営協議会では、地域の課題や、地域の方々の立場からの学童保育への思い等が活発に議論されています。職員研修として地域のフィールドワークを取り入れ、地域ニーズの把握を職員自ら取り組んでいる点は、他施設の参考になります。 ・法人での人事評価制度は、行動評価シートと目標管理シートがあり自己評価と管理職評価を実施しています。施設長とは年2回行動評価シートに基づき面談の機会を設けています。 ・区が主催する研修計画や法人の研修計画を取り入れながら、年間研修計画を立案しています。法人の研修は、経験年数や職能に沿って適切な学びが得られるように、多くのプログラムが策定されています。	

Ⅲ適切な福祉サービスの実施	評価結果：A
評価機関コメント	
・乳幼児向け年齢別クラス活動は、参加ごとにシールを貼付する等、リピート参加を促し、継続的な支援に繋がっています。日々子どもや保護者からの相談内容は、ミーティングで情報共有し、対応に留意しています。 ・苦情解決システムの掲示を施設内複数箇所にしています。苦情解決システムは法人本部として確立されており、第三者委員会の仕組みもあります。 ・業務日誌は、詳細に記録し、全職員で共有しています。また閲覧だけでなく、毎日の昼礼時にも口頭で共有しています。事業ごとの記録もあります。 年度事業報告書は、年間イベントや利用者支援事業等、事業ごとに定量的記録と自己評価と今後の課題が明記されています。	

A 児童館等の活動に関する事項	評価結果：S
評価機関コメント	
・妊産婦を対象にした「ゆりかごクラス」を実施しています。乳幼児の親子グループ活動は、月齢毎に細かく設定しています。さらに平日午後に幼稚園児を対象とした親子グループ活動を行っています。担当者を固定し、保護者が気軽に相談できる体制を整えています。乳幼児の一時預かりにも取り組み、予約状況を入口の掲示板で公開する等、きめ細かな支援体制です。 ・中高生が、事業ボランティアとして参加しています。施設全体のイベントである「えんにち」では、子どもから大人（近隣小学校のおやじの会他）まで、ボランティアで参加しています。小学生活動「コミュニティクラブ」では、地域清掃を行っています。 ・図書室の本棚には、テーマ選書のコーナーを設置し、読書活動を支援しています。 ・施設内研修（アレルギー対応・救急対応・安全について）で、多くの時間を安全対策にあてています。中毒110番の掲示が複数箇所あります。ピューラックスの自動希釈装置や消毒剤噴霧器を導入し、室内の消毒の徹底を図っています。法人共通の書式のヒヤリハット集があり、ハード面・ソフト面に分け、記載し職員間で共有しています。	

B 放課後児童クラブの活動に関する事項	評価結果：A
評価機関コメント	
・委員会活動や縦割り子ども会議を実施し、子ども自身で主体的に課題を解決していくように指導しています。 ・学童クラブ担当職員は、教員免許取得者もあり、専門的知見からも指導にあたっています。児童館に併設された施設のために、毎日のミーティングでは、児童館職員にも情報を共有し、日常の見守りや声掛けに配慮しています。「いま、どんなきもち？」のポスターを掲示し、子どもの気持ちの発露を援助しています。 ・現在申請がないため障がい児と認定される児童は在籍していませんが、配慮が必要な児童は、多数在籍しています。長く児童の育成に関わってきた法人のノウハウや研修体制の充実を基本に、ベテラン職員のアドバイスを都度職員に共有することにより、子どもそれぞれの個性に対応した援助をしています。所管課から派遣される心理相談員が年に数回来所し継続的に子どもの様子を見守り、職員も相談や指導を仰ぎ、より良い育成の参考にしています。学校とも情報共有を適宜行っています。	

墨田区立さくら橋コミュニティセンター 評価結果一覧表

	自己 評価	第三者 評価
I 福祉サービスの基本方針と組織	A	A
1 理念・基本方針	A	A
(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a	a
2 経営状況の把握	A	A
(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。	a	a
3 事業計画の策定	A	A
(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a	s
(2) 事業計画が適切に策定されている。		
① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	s
② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a	b
4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組	A	S
(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	s
② 評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	s

Ⅱ 組織の運営管理	A	A
1 管理者の責任とリーダーシップ	A	A
(1) 管理者の責任が明確にされている。		
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a	b
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a	a
(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。	a	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a	s
2 福祉人材の確保・育成	A	A
(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	s	s
② 総合的な人事管理が行われている。	a	s
(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	b
(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	a
② 職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	a	a
③ 職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	a	a
(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
① 実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a	a
3 運営の透明性の確保	A	A
(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a	a
② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	a	a
4 地域との交流、地域貢献	S	S
(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	s	s
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	a	s
(2) 関係機関との連携が確保されている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。	a	a
(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	s	s
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	s	s

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施	A	A
1 利用者本位の福祉サービス	A	A
(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
① 利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	s
② 利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	a	b
(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
① 利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	s	s
② 児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	a	b
(3) 利用者満足の向上に努めている。		
① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	a
(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a	a
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a	a
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a	a
(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。		
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a	s
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a	a
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a	a
2 福祉サービスの質の確保	A	A
(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	a	a
② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	a
(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
① 個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
② 定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b
(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	a	s
② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	b

A 児童館等の活動に関する事項(小型児童館・児童センター用付加項目)		A	S
1 児童館の施設特性		A	A
① 施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。		a	a
② 児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。		a	a
③ 子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。		a	a
2 遊びによる子供の育成		A	A
① 子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。		a	a
② 子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。		a	a
③ 子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。		a	s
3 子供の居場所の提供		S	S
① 子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。		a	a
② 中・高校生世代の利用に対する援助がある。		s	s
4 子どもの意見の尊重		A	S
① 子どもの年齢及び発達の程度に応じて子どもの意見を尊重している。		a	a
② 子どもの意見が運営や活動に反映されている。		a	s
5 配慮を必要とする子どもへの対応		A	A
① 配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。		a	a
② 子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。		a	a
6 子育て支援の実施		A	S
① 保護者の子育て支援を行っている。		a	s
② 保護者と協力して乳幼児支援を行っている。		a	a
7 地域の健全育成の環境づくり		A	S
① 地域の健全育成の環境づくりに取組んでいる。		a	s
8 ボランティア等の育成と活動支援		A	S
① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。		a	s
9 子どもの安全対策・衛生管理		A	A
① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。		a	a
10 学校・地域との連携		A	A
① 学校・地域との連携を行っている。		a	s
② 運営協議会が設置され、機能している。		b	b

B 放課後児童クラブの活動に関する事項		A	A
1 育成支援の内容		A	A
(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。	a	a	
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。	a	a	
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。	a	a	
(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
① 子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。	a	b	
② 子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。	a	a	
③ 日常生活に必要なとなる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。	a	b	
④ 子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。	a	a	
⑤ 子ども同士の関係を豊かにつくりだせるように援助している。	a	a	
⑥ 子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	a	a	
(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援			
① 障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	b	b	
② 障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	b	a	
③ 特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	b	a	
(4) 適切なおやつや食事の提供			
① 放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	a	b	
② おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	a	a	
③ おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	a	a	
(5) 安全と衛生の確保			
① 子どもの安全に関する環境を整備している。	a	a	
② 衛生に関する環境を整備している。	a	s	
2 保護者・学校との連携		A	S
(1) 保護者との連携			
① 保護者との協力関係を構築している。	a	s	
(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。	a	a	
3 子どもの権利擁護		S	A
(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。	a	a	
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。	s	a	

•

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
I 福祉サービスの基本方針と組織		A	A
I-1 理念・基本方針		A	A
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。			
① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。		a	a
指定管理者 記入欄	「第三次中期計画(法人作成)」「児童館ブロック事業目標(ブロック長作成)」「東エリア事業計画(エリアマネージャー作成)」「事業計画書(施設作成)」を常勤職員全員に配布して周知を図っています。 日々の職員会議において、「法人基本理念」「児童館ブロック事業目標」「放課後子ども総合プラン事業目標」を唱和して、周知を図っています。		
評価機関 記入欄	①事業計画書やホームページ、館内掲示で基本方針を周知しています。指定管理者である社会福祉法人雲柱社(以下法人ともいう)は、1986年に墨田区よりさくら橋コミュニティセンターを委託され、全国でも珍しい公設民営の児童館として管理運営をスタートしています。以来墨田区とともに子ども達の育ちや家庭のサポートをどのようにしていけばよいかを考え、保護者や子ども達、地域とともに創り上げてきた歩みを反映させ、基本方針を策定しています。ミーティング時に唱和しています。		
I-2 経営状況の把握		A	A
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。			
① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。		a	a
② 経営課題を明確にし、具体的な取組を進めている。		a	a
指定管理者 記入欄	施設長は、法人の事務員と連携を図りながら予算管理を行い、適切な予算執行を行っています。 行政の施策については、毎月行われている「墨田区児童館等館長会」で適宜、情報を共有しています。 施設長から各部門のリーダーと毎月リーダーミーティングを行い、予算執行状況について共有しています。		
評価機関 記入欄	①②毎日のミーティングと別に全体ミーティングは、毎週水曜日に実施しています。児童館・学童・分室ごとのチームミーティングも実施しています。さらに担当別にもミーティングの機会をもち、それぞれ議事録があります。各ミーティングではふりかえりを行い、四半期ごとに経営の進捗の確認と改善の必要性、また改善案を討議しています。年度事業報告書でも、今後の課題を明確にしておき、PDCAマネジメントサイクルを各部署また短いスパンでまわし、改善しています。		
I-3 事業計画の策定		A	A
1-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。			
① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。		a	s
② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。		a	s
指定管理者 記入欄	「第三次中期計画(法人作成)」「児童館ブロック事業目標(ブロック長作成)」「東エリア事業計画(エリアマネージャー作成)」「事業計画書(施設作成)」をもとに、職員間で共有・検討して、単年度ごとに施設の事業計画を策定しています。		
評価機関 記入欄	①②社会福祉法人雲柱社 第三次中期計画は、2021年4月～2031年3月を期間に多くの子ども達の育ちに関係する施設を運営する法人として、墨田区のみならず様々な地域や子育ての現状を把握した上で長期的ビジョンを明確にして作成しています。保育ブロック、児童館ブロック、子ども家庭支援センターブロック、障がい児・者支援ブロックの4つの視点から計画を立案し、各施設の中長期計画策定時の指針にしています。さくら橋コミュニティセンター(以下施設ともいう)ではこれを踏まえ、指定管理応募時の長期計画、次に単年度計画を策定しています。		

		自己 評価	第三者 評価
1-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。			
①	事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a	s
②	事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a	b
指定管理者 記入欄	部門別のリーダーを中心に、部門別で計画を策定しています。 日々の利用状況および課題の把握については、毎月行っている担当別ミーティングで担当職員間で共有・検討を行い、全体ミーティングで報告・共有を図っています。 利用者には、年二回(10月・2月)の運営協議会を主としながら、お便りや館内掲示・ホームページ等を通して周知を図っています。		
評価機関 記入欄	①事業計画は、部門ミーティングであがった課題を全体ミーティングで集約し、最終的に施設長がとりまとめています。次年度に向けて職員全員による話し合いの機会を研修プログラムの中に入れ、実施しています。ここ数年間で相次いで分室(業務委託)ができ、職員の移動も頻繁に行われています。分室における新たな事業計画も当施設での経験を活かしています。 ②運営協議会の時に、事業計画や施設状況を説明しています。学童クラブは、保護者会の機会に周知しています。		

I - 4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組		A	S
I -4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a	s
②	評価の結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a	s
指定管理者 記入欄	法人主催の研修(「経験別研修」「人権研修」「ソーシャルワーク研修」)等を通して、職員の資質向上を図っています。 ブロック主催の研修(「児童館」「学童クラブ」それぞれの部門の経験別研修)を通して、職員の資質向上を図っています。 墨田区研修・東京都研修・外部(東京都社会福祉協議会等)が主催する研修にも積極的に参加して、職員の資質向上を図っています。 施設内でも毎月「職員研修」を実施して、職員の資質向上を図っています。 また、職員個別に人事制度に基づいて目標管理ならびに行動評価を実施して、質の向上と改善について組織的に取り組んでいます。		
評価機関 記入欄	①法人は、墨田区内27施設、隣接する葛飾区、江東区、荒川区、他東京都を中心に多くの児童館・放課後児童クラブ(以下学童クラブともいう)を管理運営しています。情報を本部が集約し各施設に共有しています。区内施設長が集まる施設長会議を月1回開催しています。また副施設長にあたる統括リーダーが参加する墨田区・江東区6館連絡会もあります。各職位における他館の情報を共有することでより具体的な内容について討議することを可能にしています。これら会議の情報は、昼礼で職員全員と共有しています。また、エリアマネージャーも配置され、俯瞰的な視点から各施設にアドバイスする仕組みもあります。 ②常勤職員は「目標管理シート」「行動評価シート」「年間ふりかえりシート」を活用して自己評価し、課題及び改善案を明確にしています。児童館 学童クラブそれぞれに管理運営の評価見直しを4半期ごとに行っています。事業や業務ごとのふりかえりも随時行い、迅速な改善に取り組んでいます。各自PDCAマネジメントサイクルの意識高く改善に取組み、それらを統合して全体をスパイラルアップさせています。		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅱ 組織の運営管理		A	A
Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ		A	A
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。			
① 管理者は自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。		a	b
② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。		a	a
指定管理者 記入欄	法人人事制度ガイドブックに基づいて、各職員の役割と責任について伝え、業務に取り組んでいます。 行政や法人・東京都・外部機関が主催する研修に積極的に参加して法令順守に努めると共に、職員の資質向上を図っています。 法人職員として遵守すべき「規程」「就業規則」は全職員に配布して理解を促すと共に、施設内でファイリングして誰でも閲覧できるようにしています。		
評価機関 記入欄	①事業計画書に指揮命令系統図が明記されています。児童館・学童クラブそれぞれにリーダーを配置し、施設長は全体を統括しています。本部の人事制度を職員に周知しています。 ②関係法令については、法人で実施する初任者研修や学童クラブ総合プラン担当者研修、東京都の放課後児童支援員認定資格研修等の外部研修の中で学びを深めています。		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)活動の質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。		a	s
② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。		a	s
指定管理者 記入欄	行政や法人・東京都・外部機関が主催する研修に、管理職も積極的に参加して法令順守に努めると共に、学びを深めています。 業務環境改善・働きやすい職場づくりの構築のために、事務室の事務環境を整備すると共に、5S(整理・清掃・整頓・清潔・習慣)に取り組み、職場環境の改善に努めています。		
評価機関 記入欄	①施設長は、各リーダーと施設長のミーティングも開催し次のリーダーの育成に配慮しながら、最終的な決断と責任への意識高く業務に取り組んでいます。施設長は、自らのマスコットキャラクターを制作し、利用者との距離を縮める様々な取組みに活用しています。近年の分室の増加により、職員数の増加や頻繁な配置転換がある中、全体を統括する上で指導力を発揮しています。法人が主催する管理職研修も受講し、組織としての管理職の資質向上にも努めています。 ②施設内の各種ミーティングでは、リーダーとしての考え方やアドバイスを職員に投げかけ改善への方向性を導いています。部門ミーティングの中にはあえて入らず、各担当者の指導力の育成にも留意しています。各部門のリーダーは、若手育成に指導力を発揮しています。		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅱ-2 福祉人材の確保・養成		A	A
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。			
①	必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	s	s
②	総合的な人事管理が行われている。	a	s
指定管理者 記入欄	法人が定める人事制度ガイドブックに基づき、制度の説明を行うと共に等級に応じた目標管理シートを活用して、職員一人ひとりに応じた目標設定を行い、キャリアアップに向けて支援して人事管理を行っています。 将来的な福祉人材を発掘するために、大学の就職説明会や授業に足を運び、児童館事業・法人の紹介・説明を行い、人材確保につながるよう努めています。		
評価機関 記入欄	①法人の研修は、初任者研修や中堅職員向け研修等、経験年数に応じてプログラムがあります。さらに放課後子ども総合プランへの理解には初任者向け、リーダー向けと別に実施しています。昇給にも連動する法人の人事評価制度が確立しています。類似の施設を数多く運営している法人の強味を活かし、他施設の事例を学ぶ機会や、交流の機会も設けています。 ②法人での人事評価制度は、行動評価シートと目標管理シートがあり自己評価と管理職評価を実施しています。施設長は、各シートを参考に年2回職員面談をしています。		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。			
①	職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a	b
指定管理者 記入欄	毎月のシフト作成時に希望休(公休・有給休暇・特別休暇)の確認を行い、シフトに反映するよう努めています。職員面談を行い、全体で話せないことや個別の悩み等に耳を傾け、働きやすい職場づくりを目指しています。翌年度の職員進退については、施設ではなく法人としてアンケートを行い、必要に応じて管理職が職員から聴き取りを行い、施設と法人の風通しを良くしながら職員一人ひとりと丁寧に向き合い、働きやすい職場づくりに努めています。		
評価機関 記入欄	①職員面談で職員の意向をヒアリングしています。職員それぞれの家庭の事情や要望等も聞き取り、業務内容やシフト調整に配慮しています。		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。			
①	職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a	a
②	職員の研修に関する基本方針や計画が策定され、研修が実施されている。	a	a
③	職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	a	a
指定管理者 記入欄	法人人事制度ガイドブックに基づき、職員一人ひとりの「行動評価」「目標管理」のシートを職員と管理職の双方で話し合いを行いながら作成して育成を行っています。職員研修は、施設内研修を毎月行い職員力の向上を図っています。行政や法人、東京都や外部機関が主催している研修にも積極的に参加しています。資格(放課後児童支援員・衛生推進者・子育て支援員)を取得するための研修も積極的に参加しています。		
評価機関 記入欄	①法人の人事制度は、初任者から段階を追ってスキルの向上ができるように階級制度も取り入れ明確です。資格取得希望者には、法人の資格支援制度を活用して支援しています。 ②区が主催する研修計画や法人の研修計画を取り入れ、年間研修計画を立案しています。法人の研修は、経験年数や職能に沿って適切な学びが得られるように、策定されています。見通しをもって研修を業務の中に位置付けられるように、年度当初に可能な限り開催日時や研修参加者を計画に明記しています。 ③法人が実施する研修の他に施設内においても研修の機会を設けています。また外部研修も施設長のすすめや本人の希望を反映し、受講できます。		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。			
①	実習生等の児童館(放課後児童クラブ)活動に関わる専門職等の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a	a
指定管理者 記入欄	実習生の受入を積極的に行っています。 実習生の指導にあたっては、予め実習期間内の担当職員の割り振りを行っています。 実習生が様々な視点から多面的に学ぶ機会を持てるよう、実習場所は児童館・学童(本館・分室)の複数箇所で行い、指導職員も複数人で担う体制をとっています。		
評価機関 記入欄	①毎年医療や保育関係大学や専門学校から5～6人の実習生を受入れています。施設の特徴を活かして、児童館・学童クラブともに研修に取り組みめるように配慮しています。		

	自己 評価	第三者 評価
--	----------	-----------

Ⅱ-3 運営の透明性の確保		A	A
	Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
	①	運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a a
	②	公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組(モニタリング等)が行われている。	a a
	指定管理者 記入欄	施設・法人に寄せられる意見・苦情については、法人として苦情第三者委員会を年に二回開催しています。 委員会の結果については、法人のホームページで公開しています。 毎年、行政の所管課によるモニタリングを実施しており、指摘事項については改善に努めています。	
	評価機関 記入欄	①運営委員会を年2回開催し、施設の状況を共有しています。事業計画書や報告書は、要望があればいつでも閲覧可能です。法人として苦情第三者委員会を年2回実施しています。結果については法人ホームページで公開しています。 ②所管課モニタリングは年1回実施しています。利用者モニタリングも毎年実施しています。3ヶ月に1回程度、所管課から派遣される児童館・学童アドバイザーが施設訪問しています。	

		自己 評価	第三者 評価
II-4 地域との交流、地域貢献		S	S
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。			
① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。		s	s
② ボランティア等の受け入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。		a	s
指定管理者 記入欄	小学校二校(小梅小・言問小)の運営協議会の委員および墨中地区青少年委員を担い、地域との交流を広げています。 小学校行事・PTA行事・墨中地区青少年委員会の行事・商店街行事にはセンターとしてブース出展・職員派遣するなど、積極的に地域との交流を図っています。 職員研修の一環で、地域を知るためのフィールドワークを行い、職員一人ひとりが地域を知り、地域との関係を深める取り組みを行っています。 夏のえんにちやハロウィン行事で地域の商店に協力を仰ぎ、地域との関係を深めています。 ボランティアの受け入れに際しては、ボランティアセンターと連携してボランティア人材を募ると共に、ボランティア希望者には事前にオリエンテーションを行い、心構えや注意点などを伝えています。		
評価機関 記入欄	①職員研修で地域のフィールドワークを実施しています。墨田区スポGOMI大会や区の取組み子ども商店会 日本伝統文化ふれあいプロジェクトに参加、協力しています。児童館の事業「えんにち」に地域商店に販売品の協力依頼をしたり、地域とは数多く交流の機会があります。近隣町会にポスターの掲示を依頼しています。おたよりも近隣商店や病院にも掲示を依頼しています。町会の防災訓練にも参加する等、地域との交流の取組みが顕著です。 ②中高生の職業体験を受入れています。継続的に工作のボランティアに協力頂いている方もいます(現在休止中)。児童館の事業「えんにち」には、小学校のおやじの会の皆さんがボランティアとして参加しています。		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。			
① 児童館(放課後児童クラブ)として必要な社会資源を明確にし、関係機関(墨田区、児童相談所、子育て総合支援センター、要保護児童対策地域協議会)等との連携が適切に行われている。		a	a
指定管理者 記入欄	関係機関とは必要に応じて随時連絡を取れるような体制を確立させています。 要保護児童対策地域協議会には墨田区児童館として参加しています。 気になる家庭(児童・保護者)については、適宜、関係機関と情報共有を行い連携に努めています。		
評価機関 記入欄	①運営委員会のメンバーには、民生委員や青少年育成委員等も迎え、連携しています。課題があるご家庭については、子育て支援総合センターや児童相談所と連携し、必要に応じてケース会議にも参加しています。		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。			
① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。		s	s
② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。		s	s
指定管理者 記入欄	運営協議会を年二回行い、学校関係、保育園関係、主任児童員、民生委員、地域関係施設、学童クラブ保護者代表など幅広い有識者に委員として参加いただき、より多くの地域福祉ニーズを把握できるように努めています。 地域の福祉ニーズへの対応として、乳幼児のひととき預かり・小学生の緊急一時預かり・年末特別育成を自主事業として実施しています。 地域の福祉ニーズに基づく公益的な事業・活動として、子ども服リサイクル活動・小学生学習会・子育て講座等を実施しています。		
評価機関 記入欄	①地域のソーシャルワーカーとしての役割を担う意識を高くもっています。運営協議会では、地域の課題や、地域の方々の立場からの学童保育への思い等が活発に議論されています。職員研修として地域のフィールドワークを取り入れ、地域ニーズの把握を職員自ら取組んでいる点は、他施設の参考になります。 ②地域ニーズとして、乳幼児のひととき預かり(掲示)・小学生の緊急一時預かり・年末特別育成・子ども服リサイクル等、実施しています。事業実施時には地域菓子店に依頼し、独自の商品を開発してもらい協力してもらう等、連携による地域活性化に取り組んでいます。		

		自己 評価	第三者 評価
児童館第三者評価 共通評価基準			
Ⅲ 適切な福祉サービスの実施		A	A
Ⅲ-1 利用者本位のサービス		A	A
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。			
①	利用者を尊重した児童館(放課後児童クラブ)活動について共通の理解をもつための取組を行っている。	a	s
②	利用者のプライバシー保護に配慮した児童館(放課後児童クラブ)活動が行われている。	a	b
指定管理者 記入欄	日々のミーティングで、法人事業基本理念・児童館ブロック事業目標・放課後子どもプラン事業目標を唱和して、利用者を尊重する共通理解を図っています。 個人情報の取り扱いについて、法人として規程を設け遵守するよう努めています。 緊急利用登録票で、個別に「写真撮影および利用に関する確認」欄を設けて、利用者一人ひとりに利用許諾について確認を行い利用者のプライバシー保護に努めています。 学童クラブでは、利用者のプライバシー保護に努めつつ、利用許諾のとれている児童のみを実名で便りに掲載して発信していくことで、過剰にプライバシー保護に偏り一般化した内容のみを掲載するのではなく、プライバシーを保護した上で、一人ひとりの学童での様子を家庭に届ける取組を行っています。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、児童館・放課後児童クラブ両方が1枚の書式に記載しています。その日にあった出来事や課題、こどもの様子なども詳細に記載され、共通の理解に役立てています。毎日のミーティングで配慮が必要な利用者への共通認識をもつように情報共有を図っています。 ②ホームページには「個人情報取り扱いについて」「個人情報管理責任者」の情報をトップページに掲載しています。個人情報が記載されている書類は、鍵のかかるキャビネットに保管しています。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。			
①	利用希望者に対して児童館(放課後児童クラブ)を利用するために必要な情報を積極的に提供している。	s	s
②	児童館(放課後児童クラブ)活動の開始・変更にあたり利用者にわかりやすく説明している。	a	b
指定管理者 記入欄	利用対象(乳幼児・小学生・中高生)別に便りを作成・発行しています。便りはホームページにも掲載して、積極的な情報発信に努めています。スマートフォン・タブレット等でも簡単に確認できるよう、QRコードを活用して情報提供に努めています。 職員研修の一環として、「効果的な広報活動について」の学びの時間を設け、利用者が分かりやすい・利用者に届きやすい広報媒体について検討を行い、改善に努めています。		
評価機関 記入欄	①乳幼児、小学生、中高生と対象を分け、それぞれおたよりを発行しています。また事業チラシも別に作成しています。おたよりやチラシの配布先は、内容により幼稚園や小学校、町会掲示板や近隣商店等、幅広く広報しています。職員研修で「効果的な広報活動について」学びを深め、QRコードを活用しています。様々な関係施設の情報やチラシを配架するだけでなく、ファイリングしてわかりやすく情報発信しています。 ②学童クラブは、毎年入会のしおりをを作成し配布しています。ホームページやおたよりを基本に情報発信が迅速です。放課後児童クラブは、何か変更があった時は、連絡帳や去年から区により導入された入退室管理システム「安心でんしよばと」を活用し情報共有しています。(試行期間を経て令和6年11月から連絡帳が廃止されました。)		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている			
①	利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a	a
指定管理者 記入欄	利用者ニーズの把握・利用者満足の向上を目的をして、年に1回「利用者アンケート」を実施して、ニーズの把握に努め利用者満足の向上を図っています。 運営協議会を年2回行い、学校関係、保育園関係、主任児童員、民生委員、地域関係施設、学童クラブ保護者代表など幅広い有識者に委員として参加いただき、より多くの地域福祉ニーズを把握できるように努めています。		
評価機関 記入欄	①利用者アンケートを毎年実施しています。学童クラブは、個人面談を年2回、保護者会を年4回実施しています。		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。			
① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。		a	a
② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。		a	a
③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。		a	a
指定管理者 記入欄	何よりも利用者一人ひとりとの日常的な対話を大切に丁寧に行い、信頼関係を築くことで利用者からの相談や意見を伝えやすい関係づくりに注力していくことを、職員間で共有して対応に努めています。 その上で、直接意見や要望等を言いにくい利用者のために、施設内に意見箱を設置して利用者からの意見・提案を受けとめる仕組みを設けています。 乳幼児を対象としたお便りで、「地域子育て支援拠点事業」「利用者支援事業」について周知して、相談事業を実施しています。 相談事業を充実させるために、「子育て支援員【基本型】」の資格取得者を増やす取り組みを行っています。(前々年度は施設長含め3名取得・前年度は抽選漏れ・今年度は2名取得) 苦情対応については、苦情受付担当・苦情解決窓口・対応フローについて、利用者の目に留まるよう館内の複数個所に掲示をして利用者にも周知しています。 利用者から寄せられた意見・苦情は記録に残すことを心掛け、行政・法人とも共有・連携を図りながら、「対応は早く解決はゆっくり」の視点で継続的な関わりを持ちながら、改善に努めています。		
評価機関 記入欄	①苦情解決システムの掲示を施設内複数箇所にしています。苦情解決システムは法人本部として確立されており、第三者委員会の仕組みもあります。 ②乳幼児向けおたより地域子育て支援拠点事業について告知しています。また子育て支援事業(保護者向け制作プログラム)を毎月開催し、保護者が相談しやすい機会をつくっています。ご意見箱を2箇所設けています。ホームページには法人本部含めご意見受付のメールアドレスの記載があります。 ③「子育て支援員【基本型】」の資格取得者(5人)を増やすように取組んでいます。利用者からの相談は、相談記録表・意見クレーム報告書に記載し、迅速に所管課と法人本部に報告し、内容により専門的知識や経験を持つ者につないでいます。 乳幼児向け年齢別クラス活動は、参加ごとにシールを貼付する等、リピート参加を促し、継続的な支援に繋がっています。日々の子どもや保護者からの相談内容は、ミーティングで情報共有し、対応に留意しています。		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービス提供のための組織的な取組が行われている。			
① 安心・安全な児童館(放課後児童クラブ)活動の提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。		a	s
② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。		a	a
③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。		a	a
指定管理者 記入欄	「火災」「地震」「不審者」の内容別に対策の手引きを作成して職員に周知して安全対策に努めています。 感染症予防・速やかな感染症対応のため、ピューラックスの自動希釈装置を設置しています。 感染症対策のために「ノロックス」の消毒剤噴霧器(設置型・ハンディタイプ)を新たに導入しています。 防災訓練は様々な状況を想定して毎月実施しています。 地域の消防署にも協力依頼を行い、通報訓練・応急手当の職員研修を行い、安全確保のための取り組みを行っています。		
評価機関 記入欄	①各部屋について防火管理者を定め、定められた防火管理者は担当の部屋の安全・安心の確認の責任者も兼ねています。法人の取組みとして衛生推進者を定め、安全・安心な施設管理について、毎月の報告を行っています。 ②感染症予防のために消毒剤噴霧器等を導入しています。嘔吐処理セットは、3箇所に設置しています。コロナ禍の経験を反映したマニュアル及びBCPを作成しています。おもちゃ等の消毒は回数こそ削減しましたが、継続的に行っています。 ③地震・火災・水害等危機を想定した危機管理マニュアルを作成しています。毎月様々な事態を想定し、訓練を実施しています。		

		自己 評価	第三者 評価
Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保		A	A
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動について標準的な実施方法が文書化され活動が提供されている。	a	a
②	標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a	a
指定管理者 記入欄	活動・行事を行う際には、企画書・プログラムシートを作成して、リーダー・管理職も確認してから利用者に提供しています。 活動・行事実施後は振り返りの時間を設け、報告書や振り返りシートに反映して見直しを図ると共にフィリングして次年度以降も活用できるようにしています。 職員によるバラツキが出ないよう、ファイリング方法を統一して、担当者が代わっても標準的な実施方法を保てるよう努めています。		
評価機関 記入欄	①基本的な業務マニュアルがあります。様々なプログラムや事業については、企画書やプログラムシートに実施方法や留意点等を記載しています。 ②記載した企画書やプログラムシートをもとに振り返りを行い、改善点等を明確にして記録しています。また、ミーティング時に報告しています。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。			
①	個々に支援が必要な利用者に対する個別の援助計画を適切に策定している。	b	b
②	定期的に個別の援助計画の評価・見直しを行っている。	b	b
指定管理者 記入欄	気になる児童や要支援児童についてはケース記録を残した上で職員間で情報共有・対応検討を行い、関係機関と連携しながら適切な支援につながるよう努めています。		
評価機関 記入欄	①②気になる児童や要支援児童についてはケース記録を記載しています。日頃からミーティング時に課題になることがあった児童については、全職員で情報を共有しています。現在、関係機関につなぐまでの状況のケースはありませんが、過去には長期にわたり支援が必要なケースがあり、詳細な記録を残しています。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。			
①	児童館(放課後児童クラブ)活動の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有されている。	a	s
②	利用者に関する記録の管理体制が確立している。	b	b
指定管理者 記入欄	児童館(放課後児童クラブ)活動は、実施後に振り返りの時間を設け、記録を残してファイリングしています。 記録内容について全体共有が必要な情報については、日々のミーティングで共有して担当以外の職員も把握に努めています。 打ち込みの記録については職員全体でファイリング方法を統一しています。 記録の管理(保管)は施錠できる書庫で適切な管理体制を確立しています。		
評価機関 記入欄	①業務日誌は、詳細に記録し、全職員で共有しています。また閲覧だけでなく、毎日の昼礼時にも口頭で共有しています。事業ごとの記録もあります。 年度事業報告書は、年間イベントや利用者支援事業等、事業ごとに定量的記録と自己評価と今後の課題が明記されています。 ②個人情報に記載されている書面は、鍵のかかるキャビネットに保管しています。		

		自己 評価	第三者 評価	
児童館第三者評価 内容評価基準				
A 児童館の活動に関する事項		A	S	
A-1 児童館の施設特性		A	A	
	①	施設の基本特性が児童館の理念と目的に基づいて設定されている。	a	a
	②	児童館の特性である、拠点性、多機能性、地域性を発揮している。	a	a
	③	子どもの権利を保障するための取組が徹底されている。	a	a
	指定管理者 記入欄	「児童館ガイドライン」「児童館のあり方に関する検討ワーキンググループとりまとめ」「こどもの居場所作りに関する指針」を常勤職員に全員配布した上で各自で読み込み、職員会議の場で話し合いの場を設けて理解と実践に努めています。 法人が主催する児童館部門研修に参加して、児童館の機能について理解を深めています。 子どもの権利については、職員会議で適宜注意喚起するだけに留めず、外部機関が実施している研修にも積極的に参加して理解に努めています。		
	評価機関 記入欄	①施設は築約40年を経過しています。学童クラブの受入れ人数を増加したために、1階の1部屋を学童クラブのスペースとしました。体育室を「プレイルーム【はだし】」「プレイルーム【どそく】」の時間帯を設け、創意工夫しています。図書室にも静かに遊ぶおもちゃを置き、居室が減少した分をカバーしています。図書室の本棚には、テーマ選書のコーナーを設置し、読書活動を支援しています。 ②当児童館は、学童クラブ分室も有するため、それらを包括する児童館の特性があります。インターナショナルスクールに体育室を貸出したり、学校と連携し不登校のお子さんの受入れも行う場合もあり、地域の子どもの育ちの拠点として機能しています。町会や商店街のイベントの手伝いも行う等、地域を意識し地域と連携した取組みがあります。 ③子どもの権利について法人の基本理念に記載があります。外部機関が実施している研修や法人本部の研修を受講し、子どもの権利を考えるきっかけにしています。子どもの権利条例に関するリーフレットを日本語のみならず、外国語版も配架し保護者への周知も図っています。		

A-2 遊びによる子供の育成		A	A	
	①	子どもの発達の特徴や発達過程を理解し、一人ひとりの心身の状態を把握して子どもの育成を行っている。	a	a
	②	子ども自ら遊びを作り出したり遊びを選択したりできるようにしている。	a	a
	③	子ども同士が同年齢や異年齢の集団を形成して、様々な活動に自発的に取り組めるようにしている。	a	s
	指定管理者 記入欄	子どもの発達段階を理解した上で、プログラム枠や活動内容および遊具・玩具を準備しています。 発達段階(学年)に近い子同士で気兼ねなく思い切り遊べる時間と、異学年の子たちが学年の垣根を越えて遊べる時間を設け、一人ひとりの子どもが自らの意思で多様な活動に参加できるよう取り組んでいます。		
	評価機関 記入欄	①乳幼児の年齢別クラス活動は、6つのクラスに分けています。発達に合ったきめ細かな相談や対応ができるように配慮しています。職員は、教員免許取得者も多数在籍し、専門的知見からも子どもの活動を見守り、必要に応じてサポートしています。 ②遊具やゲームは、子どもが自ら選択しやすいように整理整頓し配置されています。職員間で討議をし、ゲーム機を禁止することとしました。カードゲームも児童館にあるものを利用する決まりとしました。一定の決まりを設けることで、遊びを子ども自ら工夫するように導こうと取り組んでいます。図書室では、テーマ配架をしています。 ③小学生向け事業は、学年を決めず1年生から6年生まで参加できるように企画しているプログラムもあります。夏のキャンプに加え、館内合宿は、「防災体験お泊り会」と工夫して開催しました。		

A-3 子供の居場所の提供		S	S	
	①	子どもが安全に安心して過ごせる居場所になるよう環境づくりや援助を行っている。	a	a
	②	中・高校生世代の利用に対する援助がある。	s	s
	指定管理者 記入欄	「安全チェックリスト」「遅番チェックリスト」を元に定期的に点検を行い、安全に過ごせる居場所作りに努めています。 環境設定については、子どもたちの利用状況を踏まえながら子どもたちの意見に耳を傾け、適宜、環境設定を変化させて安心して過ごせる居場所作りに努めています。 中・高校生世代の利用に対しては、中・高校生のみが利用できる音楽室でバンド活動を支援しています。近隣高校には文化祭の時期に音楽機材の貸出も行っています。バンド活動を行っている中・高校生が中心となって企画・準備を進めながら年に1回「チャリティーコンサート」を実施しています。（前年度は、音楽室利用者のバンドグループのみでなく近隣中学校の吹奏楽部も参加） 中・高校生世代が利用する時間帯（平日18:00以降）のみ、施設内でのスマホ・電子ゲームの利用を認めて、年齢にあった利用方法に対応しています。また、同時時間帯には中高校生からの要望に応じてテレビゲーム等の利用もできるよう体制を整えています。 月に1回の頻度で、中高校生世代を対象にした特別活動「中高生レクリエーションプログラム」を実施しています。 また、特別行事「体験学習キャンプ」「中学生館内合宿」も企画・実施しています。（体験学習キャンプは申込者ゼロ）		
	評価機関 記入欄	①遅番チェックリスト・安全チェックリストがあり戸締りや火の元、施設・設備の安全、清掃状況の確認を行い安全・安心な環境を整えています。事業や業務と別に防火管理者と連携した部屋担当を決めて、各部屋の環境整備を行っています。 ②バンド活動をしている中高生が実行委員会をつくりチャリティーコンサートを開催しています。令和5年度は、近隣中学の吹奏楽部の参加もありました。準備段階から中高生自ら参画しています。中高生には、スマホやゲーム機の利用を認めています。ゆっくり話ができるように「さくらカフェ」も実施したり、特別行事「中学生館内合宿」も実施しています。		

A-4 子どもの意見の尊重		A	S	
	①	子どもの年齢及び発達の数度に応じて子どもの意見を尊重している。	a	a
	②	子どもの意見が運営や活動に反映されている。	a	s
	指定管理者 記入欄	体育室プログラムは、子どもたちの年齢や学年を考慮して、子どもたちの意見を取り入れながら定期的に時間帯・活動内容の設定・区分けを行っています。 学年別グループ活動「コミュニティクラブ」では、子どもたちの意見を取り入れながら活動内容に組み入れています。 施設内に意見箱を設置して、寄せられた意見を元にプログラムを行ったり、玩具・図書の購入に意見を反映させています。		
	評価機関 記入欄	①体育室プログラムは、時間帯によって活動内容の設定・区分けを行っています。 学童クラブ併設の施設のために、自由来館の児童が少ない課題がありました。学年別組織活動を1年生 体育室の活動を一般来館者のみを対象にしたことで、自由来館児童が落ち着いて活動できるようになりました。 ②ご意見箱があり、子ども達の要望をプログラムに反映しています。組織活動の中で子どもから直接ヒアリングしています。中学生の要望をうけ、外手児童館と合同で中学生のドッジボール大会を開催しました。		

A-5 配慮を必要とする子どもへの対応		A	A		
	①	配慮を必要とする子どもへの対応を行っている。		a	a
	②	子どもの活動の様子から必要があると判断した場合には、家庭と連絡を取って支援を行っている。		a	a
	指定管理者 記入欄	配慮を必要とする子どもについては、家庭・学校等の関係機関から寄せられた情報を職員間で共有した上で、支援を行っています。 感情コントロールが難しい児童のために、「いま、どんなきもち？」のポスターを活用して、トラブルに繋がらないよう予防に努めています。 児童館内で起きたトラブルや怪我等については、配慮を要するか否かに関わらず、必要に応じて家庭や学校とコミュニケーションをとって対応にあたっています。			
	評価機関 記入欄	①業務日誌には、留意が必要な案件について記録があり職員間で共通認識をもつ取り組みを徹底しています。記録の閲覧のみならず、昼礼で口頭で共有しています。外部の専門研修にも参加しています。 ②子ども個人や子ども同士で課題があった場合は、迅速に保護者と状況を共有しています。継続的な案件についても親と連絡をとりあう場合もあります。それら内容を昼のミーティングで全職員に共有しています。			

A-6 子育て支援の実施		A	S		
	①	保護者の子育て支援を行っている。		a	s
	②	保護者と協力して乳幼児支援を行っている。		a	a
	指定管理者 記入欄	子育て支援員【基本型】の資格取得研修に積極的に参加して有資格者を増やす取り組みを行っています。(前々年度は施設長含め3名取得・前年度は抽選漏れ・今年度は2名取得予定) お便りで「地域子育て支援拠点事業」「利用者支援事業」の実施について利用者への周知に努めています。 平日午前中に0～2歳児の年齢別の親子グループ活動を行って、乳幼児家庭の支援を行っています。 0歳児は発達差が大きいことから月齢差に2クラスに分け、妊産婦を対象にした「ゆりかごクラス」も後期(9月)から実施しています。 平日午後に幼稚園児を対象とした親子グループ活動を行い、乳幼児家庭の支援を行っています。 平日・土日に乳幼児を対象とした「プレイルーム」を設定して、乳幼児の居場所確保に努めると共に、必要に応じて相談を受けられる体制を整えています。 月に1回の「子育て支援事業」では、プレイルーム内で簡単な工作活動を保護者と協力して行っています。			
	評価機関 記入欄	①子育て支援員【基本型】の資格取得が5名います。また資格取得を促進しています。「地域子育て支援拠点事業」をおたよりで周知したり、館内にも掲示しています。妊産婦を対象にした「ゆりかごクラス」を実施しています。乳幼児の親子グループ活動は、月齢毎に細かく設定しています。さらに平日午後に幼稚園児を対象とした親子グループ活動を行っています。担当者を固定し、保護者が気軽に相談できる体制を整えています。乳幼児の一時預かりにも取り組み、予約状況を入口の掲示板で公開する等、きめ細かな支援体制です。 ②子育て支援事業の講師を保護者が協力しています。			

A-7 地域の健全育成の環境づくり		A	S
	① 地域の健全育成の環境づくりに取り組んでいる。	a	s
指定管理者 記入欄	小学校二校(小梅小・言問小)の運営協議会委員・墨中地区青少年育成委員会委員を担い、地域の町会・商店、必要に応じて警察と共に、地域の健全育成の環境作りに取り組んでいます。		
評価機関 記入欄	運営委員会は、近隣町内会、民生委員、児童委員、学校、PTA等、地域の様々な団体の方で構成され、児童館や子育てや子ども達の現状の共有をすすめ、地域全体で子ども達を見守る気運の醸成に努めています。小学校二校(小梅小・言問小)の運営協議会委員を務めています。職員が研修の一環でフィールドワークに取り組み、地域の商店等とは、顔の見える関係を構築し子ども達への関心をもって頂くように取り組んでいます。		

A-8 ボランティア等の育成と活動支援		A	S
	① 子どもを含めたボランティア等の育成と活動支援を適切に行っている。	a	s
指定管理者 記入欄	ボランティアセンターと連携・協力して、毎月ボランティアの募集を行い、活動支援を行っています。館行事「えんにち」では小学生～成人までのボランティアを幅広く受入、活動支援を行っています。小学生の学年別グループ活動「コミュニティークラブ」では、地域清掃をボランティア精神を養っています。		
評価機関 記入欄	①中高生が、事業ボランティアとして参加しています。施設全体のイベントである「えんにち」では、子どもから大人(近隣小学校のおやじの会他)まで、ボランティアで参加しています。小学生活動「コミュニティークラブ」で地域清掃を行っています。子ども達のボランティア参画を支援しています。		

A-9 子どもの安全対策・衛生管理		A	A
	① 子どもの安全対策・衛生管理を行っている。	a	a
指定管理者 記入欄	「火災」「地震」「不審者」の内容別に対策の手引きを作成して職員に周知して安全対策に努めています。感染症予防・速やかな感染症対応のため、ビューラックスの自動希釈装置を設置しています。感染症対策のために「ノロウイルス」の消毒剤噴霧器(設置型・ハンディタイプ)を新たに導入しています。防災訓練は様々な状況を想定して毎月実施しています。地域の消防署にも協力依頼を行い、通報訓練・応急手当の職員研修を行い、安全確保のための取り組みを行っています。		
評価機関 記入欄	①施設内研修(アレルギー対応・救急対応・安全について)で、多くの時間を安全対策にあてています。中毒110番の掲示が複数箇所あります。ビューラックスの自動希釈装置や消毒剤噴霧器を導入し、室内の消毒の徹底を図っています。法人共通の書式のヒヤリハット集があり、ハード面・ソフト面に分けて記載し職員間で共有しています。		

A-10 学校・地域との連携		A	A
	① 学校・地域との連携を行っている。	a	s
	② 運営協議会が設置され、機能している。	b	b
指定管理者 記入欄	小学校二校(小梅小・言問小)の運営協議会の委員および墨中地区青少年委員を担い、地域との交流を広げています。小学校行事・PTA行事・墨中地区青少年委員会の行事・商店街行事にはセンターとしてブース出展・職員派遣するなど、積極的に地域との交流を図っています。職員研修の一環で、地域を知るためのフィールドワークを行い、職員一人ひとりが地域を知り、地域との関係を深める取り組みを行っています。夏のえんにちやハロウィン行事で地域の商店に協力を仰ぎ、地域との関係を深めています。運営協議会を年2回行い、学校関係、保育園関係、主任児童員、民生委員、地域関係施設、学童クラブ保護者代表など幅広い有識者に委員として参加いただき、センター事業の活動報告・方針説明を行うと共に、意見を募っています。		
評価機関 記入欄	①小学校二校(小梅小・言問小)の運営協議会の委員を務めています。職員研修の中で、地域のフィールドワークを実施し、職員の地域との連携の意識向上を図っています。大型行事「えんにち」等では、地域商店に特別提供品の協力を頂いています。一方小学校等の行事や商店街のイベントにブース出店する等、相互連携し、ともに豊かな地域社会づくりに取り組んでいます。②運営協議会は、近隣町内会、民生委員、児童委員、学校、PTA等、地域の様々な団体の方で構成され、年2回開催しています。		

		自己 評価	第三者 評価
放課後児童クラブ第三者評価 内容評価基準			
B 放課後児童クラブの活動に関する事項		A	A
B-1 育成支援の内容		A	A
B-1-(1) 放課後児童クラブにおける育成支援の基本			
① 子どもが放課後児童クラブに自ら進んで通い続けられるように援助している。		a	a
② 子どもの出欠席を把握し、適切に援助している。		a	a
③ 子どもの安全や生活の連続性を保障している。		a	a
指定管理者 記入欄	放課後児童クラブが子どもたち一人ひとりにとって家庭に代わる居場所として安心して過ごせるよう、一人ひとりの思いを丁寧に受け止めながら、集団としての規律と個々の自由のバランスを崩さぬよう、生活の流れや活動内容・環境整備に努めています。 子どもの出欠管理については、墨田区が全クラブで導入した「安心でんしょばと」システムを活用して出欠管理を行っています。当館では、他館に先行して機能拡充を行い、保護者の利便性を高めています。 年度初めに育成室の大幅な環境設定を行い、転倒防止・落下防止器具を取り付けて安全性を高めると共に、経年劣化で不衛生だったジョイントマットを撤去して衛生環境を整えています。		
評価機関 記入欄	①子どものみならず保護者との信頼関係が、子どもの通所意欲にも繋がると把握し、連絡帳（入退室管理システム「安心でんしょばと」）やお迎えの時を活用し保護者とのコミュニケーションをよくもつように配慮し、保護者との信頼関係を築くことを大切にしています。職員は子ども一人一人の様子に配慮し、気になることは都度職員ミーティングで共有しています。子ども自らの興味関心を尊重した遊びや体験ができるように配慮しています。保護者向け利用者アンケート結果は、ほぼ全ての設問で、学童クラブの運営に対して満足の声が寄せられています。 ②移行期間として入退室管理システム「安心でんしょばと」・出席簿・入退出確認ボード・連絡帳の複数確認体制を経て、10月からは、入退室管理システム「安心でんしょばと」に一本化されました。在籍児童数が多いため、退室時間に関しては全館放送で句切りの時間を放送しています。 ③学習、遊び、おやつの時間と基本となる一日の流れのプログラムを立案しています。学童クラブの居室は、児童数84人に対し余裕のあるスペースとはいえません。収納の棚を耐震補強して2段にする等、子ども達の活動スペースを確保するために創意工夫しています。		

B-1-(2) 子ども一人ひとりと集団全体の生活を豊かにする育成支援			
	①	子どもが安心して過ごせる生活の場となるよう工夫している。	a b
	②	子ども自身が見通しを持って主体的に過ごせるように援助している。	a a
	③	日常生活に必要となる基本的な生活習慣を習得できるように援助している。	a b
	④	子どもが発達段階に応じた主体的な遊びや生活ができるように援助している。	a a
	⑤	子ども同士の関係を豊かに作りだせるように援助している。	a a
	⑥	子どもが自分の気持ちや意見を表現することができるように援助している。	a a
	指定管理者 記入欄	子どもたちとの日常的なコミュニケーションを大切にして子どもたちにトラブルがあってもすぐに職員に助けを求められる関係づくり・環境づくりを徹底しています。 一日の流れ等を視覚的に掲示して、子どもたちが見通しを持って生活をできるように援助しています。 片付けや学習への取り組みは声掛けや環境整備を行い習慣化できるように努めています。 学年が違う子ども同士が繋がりを持てるきっかけ作りの一環として、「めんこ」をツールにして関係性作りに取り組んでいます。 自分の気持ちを言葉にすることが苦手な児童のために「いま、どんなきもち？」のポスターを掲示して、気持ちを表現するサポートとして活用しています。	
	評価機関 記入欄	①かつて児童館のスペースだった部屋を、学童クラブ利用者の増加に伴い学童クラブの育成室にあてているため、放課後の児童館利用の来館者と合わせた時、施設全体スペースに余裕があるとはいえません。体調が悪くなった時や、一人でゆっくり過ごすスペースの確保に課題があります。 ②ホワイトボードに一日の時間の流れを明示し、子ども達が見通しを持つように支援しています。在籍児童が多いため、全館放送を活用し、プログラムの始まりや退室時間等を子ども達に周知しています。 ③手洗い・うがいや挨拶といった生活習慣は、日々の活動で定着するように指導しています。 ④子ども達の自発的な興味関心から近年「めんこ遊び」が大きなブームになっています。これにより異年齢の交流も図れています。めんこ大会を企画実施する取組みに発展しています。職員は、子ども達の遊びや様子を見守り、プログラムを与えるだけでなく、自発的な遊びのサポートにも留意しています。 ⑤委員会活動や縦割り子ども会議を実施し、子ども自身で主体的に課題を解決していくように指導しています。 ⑥学童クラブ担当職員は、常に日々の子どもの様子に配慮しています。教員免許取得者もあり、専門的知見からも指導にあたっています。育成日誌、特に業務日誌に子ども達の様子を集約して記載しています。児童館に併設された施設のために、毎日のミーティングでは、児童館職員にも情報を共有し、日常の見守りや声掛けに配慮しています。「いま、どんなきもち？」のポスターを掲示し、子どもの気持ちの発露を援助しています。	

B-1-(3) 固有の援助を必要とする子どもへの適切な育成支援				
①	障がいのある子どもの受入れの考え方を理解し、可能な限り受入れに努めている。	b	b	
②	障がいのある子どもの育成支援に当たっての留意点を理解し、育成を支援している。	b	a	
③	特に配慮を必要とする子どもへの対応に当たって、関係機関と連携して適切な支援を行っている。	b	a	
指定管理者 記入欄	現状、当館では障害児と認定される児童は学童に在籍していません(申請自体がない状況) 障害児としての認定には至らずとも配慮を要する児童は多数受入を行っており、受入の基本姿勢については職員会議等で全体に周知して理解に努めるよう取り組んでいます。 配慮を要する児童の受入・対応については、「家庭」「学校」「クラブ」「関係機関」が連携して対応にあたる必要があり、包括的な支援が出来るよう心掛けています。			
評価機関 記入欄	①現在申請がないため障がい児と認定される児童は在籍していません。 ②③障がい児認定に至らない配慮が必要な児童は、多数在籍しています。長く児童の育成に関わってきた法人のノウハウや研修体制の充実を基本に、ベテラン職員のアドバイスを都度職員に共有することにより、子どもそれぞれの個性に対応した援助をしています。所管課から派遣される心理相談員が年に数回来所し継続的に子どもの様子を見守り、職員も相談や指導を仰ぎ、より良い育成の参考にしています。また学校とも情報共有を適宜行っています。			
B-1-(4) 適切なおやつや食事の提供				
①	放課後の時間帯に栄養面や活力面から必要とされるおやつを適切に提供している。	a	b	
②	おやつや食事提供時の食物アレルギー事故、窒息事故等を防止するための対応を行っている。	a	a	
③	おやつや食事に関する衛生管理を適切に行っている。	a	a	
指定管理者 記入欄	おやつメニューの選定は、職員の趣向による偏りが出ないよう複数職員で携わり、味・量を含め、補食としての機能があることを念頭に適切に提供できるよう努めています。 おやつ時の事故(アレルギー・窒息等)予防として、アレルギー児には専用トレー・専用機で提供を行うと共に、喫食中の見守りについても窒息事故等が起きないように、落ち着いて食べるよう声掛けを行っています。 食の提供については、『食の提供(衛生管理)の手引き』に基づいて対応しています。			
評価機関 記入欄	①おやつは、栄養や味等バランスに配慮し購入しています。 ②まずアレルギー調査票を提出してもらい、アレルギーの対象となる食品を明確にしています。現在の利用者のアレルギーに影響するお菓子は、購入していません。食品提供チェック表があり、常勤職員によりまず準備段階、次に提供段階でダブルチェックを行っています。アレルギーをもつ子どもへのおやつの提供の順番を最初と決めています。 ③区の定める『食の提供(衛生管理)の手引き』に基づいて衛生管理を行いおやつ等を提供しています。調理をしておやつを提供することはありません。			
B-1-(5) 安全と衛生の確保				
①	子どもの安全に関する環境を整備している。	a	a	
②	衛生に関する環境を整備している。	a	s	
指定管理者 記入欄	「安全チェックリスト」を元に定期的に点検を行い、安全に過ごせる居場所作りに努めています。室内の棚等には転倒防止・落下防止器具を取り付けて安全性を高めると共に、経年劣化で不衛生だったジョイントマットを撤去して衛生環境を整えています。 必要に応じて適宜、清掃・消毒を行い、常に衛生環境を整備しています。			
評価機関 記入欄	①棚を重ねて配置している箇所もありますが、適切に器具で固定し安全に配慮しています。より多くの非常口の確保のために業者に現場を確認してもらいましたが、構造上実施に至ることはできませんでした。 ②法人の取組みとして衛生管理者が配置され、環境衛生をチェックし、毎月法人本部に報告しています。ピューラックスの自動希釈装置や消毒剤噴霧器を導入しています。			

B-2 保護者・学校との連携		A	S
B-2-(1) 保護者との連携			
① 保護者との協力関係を構築している。		a	s
指定管理者 記入欄	「安心でんしょばと」システムの導入に伴い、連絡帳の取り扱いは廃止しているが、メッセージ機能を活用して保護者との協力関係を絶やさぬよう努めています。 個人面談(年二回)・保護者会(年四回)を開催して、個別での困りごとや全体での確認事項などを共有して、保護者との関係を築いています。 個人面談については年に二回の面談期間を設けながらも、適宜、保護者からの要望に応じて実施しています。 今年度は近隣小学校の「PTA会長」「おやじの会会長」がいずれも現学童保護者であり、双方で連絡・連携を図りながら、行事等で協力関係を築いています。		
評価機関 記入欄	①連絡帳(入退室管理システム「安心でんしょばと」のメッセージ機能に移行)やお迎え時の面談を通して、保護者と互いの情報共有に努めています。さらに課題を感じた場合は、適宜電話での連絡もとっています。学童クラブを含めた施設全体の催し「えんにち」では、保護者ボランティアを募り、参加頂いています。特におやじの会からのボランティア協力は大きく、子どもを真ん中に保護者・施設職員・地域の方が協力していることを実感できる取組みとなりました。保護者会は年4回実施しています。さらに個人面談も実施しています。入退室管理システム「安心でんしょばと」システムの導入に伴い、連絡帳の取り扱いを廃止し、メッセージ機能を活用しています。これまでの連絡帳よりもふりかえりや、やりとりの過程の視覚化が減少する課題を感じています。		
B-2-(2) 学校との連携			
① 学校との連携を図り、子どもの生活の連続性を保障している。		a	a
指定管理者 記入欄	当館が管轄する小学校二校(小梅小・言問小)の二校とも分室学童クラブを有しており、毎日児童情報や出来事を共有して連携を図っています。 不登校気味の児童や気になる児童および家庭の状況・情報については、学校と互いに連携をとりながら対応・対策に努めています。 双方の管理職がそれぞれの運営協議会の委員となり、協力関係を築いています。		
評価機関 記入欄	①施設長は、学校の運営連絡協議会のメンバーです。連絡会に参加し、学校の課題も共有しています。また、学校も当施設の運営協議会のメンバーであり互いに協力関係を構築しています。施設に隣接しているのは小梅小学校のため、必然的に同校との連携が深くなっています。個別に課題があった時は、迅速に学校に連絡を入れています。		
B-3 子どもの権利擁護		A	A
B-3-(1) 子どもの権利擁護			
① 子どもの権利擁護に関する取組が徹底されている。		a	a
② 子どもに対する不適切なかかわりの防止と早期発見に取り組んでいる。		s	a
指定管理者 記入欄	子どもの権利擁護については、職員会議で適宜注意喚起するだけに留めず、外部機関が実施している研修にも積極的に参加して理解に努めています。 法人が作成している「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」を元に、セルフチェックを行い、部門別で話し合いの場も設けて、予防と相互抑止に取り組んでいます。		
評価機関 記入欄	①本部法人研修として、学童クラブ総合プラン担当初任者研修や学童クラブ総合プラン担当者研修や区が実施する遊びの価値と実践についての研修に参加し、子どもの権利擁護についての学びを深めています。虐待については日頃から子どもの様子に留意し、対応が必要な案件は適切に子ども家庭支援センターに繋いでいます。子どもの権利条例に関するリーフレットを日本語のみならず、外国語版も配架し保護者への周知も図っています。 ②全職員が参加する毎日の昼礼や月例ミーティングで、職員の対応についても話し合いがもてる体制です。また施設長やリーダーは、常に職員の対応についても育成の観点から相談にのったり、指導したり配慮しています。法人作成の「児童館・学童クラブ・放課後児童総合プラン等における不適切保育予防のためのセルフチェック作業用シート」があり、自己評価をしています。		

墨田区児童館・学童クラブ利用者調査報告書

さくら橋コミュニティセンター

調査期間 令和 6 年 11 月 1 日(金)～11 月 30 日(土)

令和 7 年 2 月
経営創研株式会社

目 次

1. 児童館(小学生)	1
(1)属性と楽しみ	1
(2)各設問に対する回答	2
(3)自由記述	4
調査票	6
2. 児童館(中高生)	9
(1)総合的な満足度	9
(2)属性および利用頻度	9
(3)各設問に対する回答	11
(4)自由記述	13
調査票	14
3. 児童館(一般・親子)	17
(1)総合的な満足度	17
(2)属性および利用頻度	17
(3)各設問に対する回答	19
(4)自由記述	21
調査票	22
4. 学童(小学生) ①	25
(1)属性と楽しみ	25
(2)各設問に対する回答	26
(3)自由記述	28
4. 学童(小学生) ②	29
(1)属性と楽しみ	29
(2)各設問に対する回答	30
(3)自由記述	32
調査票	33
5. 学童(保護者) ①	35
(1)総合的な満足度	35
(2)利用頻度および属性	35
(3)各設問に対する回答	36
(4)自由記述	38
5. 学童(保護者) ②	39
(1)総合的な満足度	39
(2)利用頻度および属性	39
(3)各設問に対する回答	40
(4)自由記述	42
調査票	43

注意)

ア. 集計結果について、各項目の割合を合計した数値が 100%にならない場合があります。

これは計算過程において小数点第 2 位を四捨五入したことによるものです。

イ. 自由記述は、原則として回答者の記述をそのまま掲載しています。

ウ. 回答率は「回答枚数」を「配布枚数」で除して 100 を掛けた数値です。

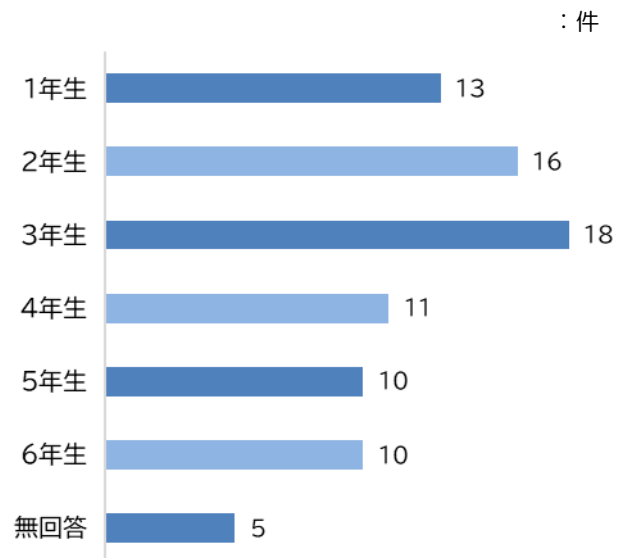
1. 児童館(小学生)

配布枚数	120 枚	回収枚数	83 枚	回答率	69.2%
------	-------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

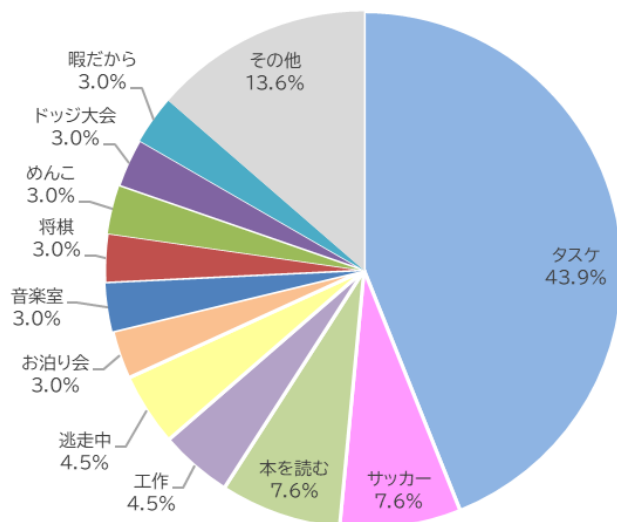
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	13	15.7%
2年生	16	19.3%
3年生	18	21.7%
4年生	11	13.3%
5年生	10	12.0%
6年生	10	12.0%
無回答	5	6.0%
合 計	83	100%



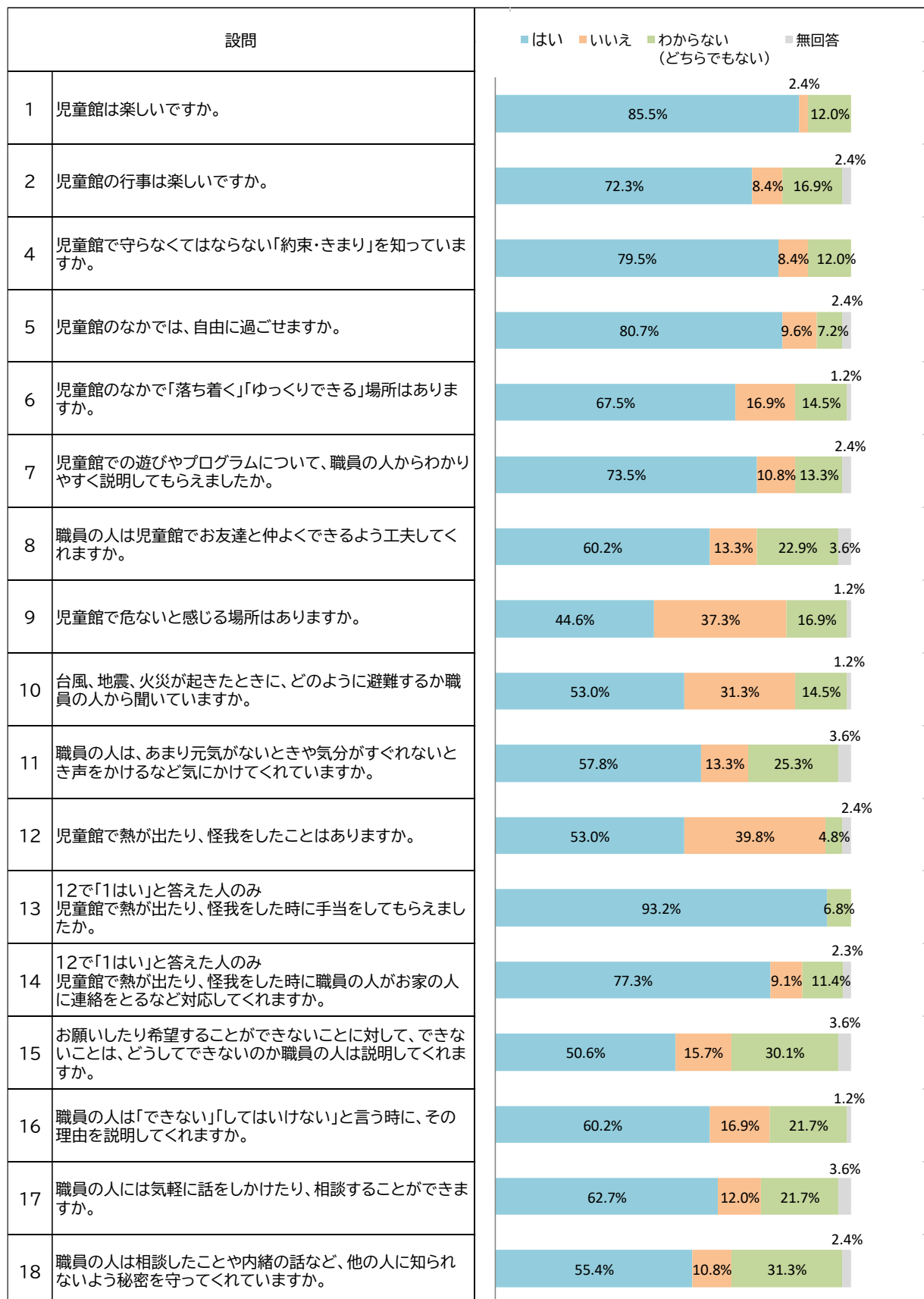
③児童館でとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回答	件数	割合
タスケ	29	43.9%
サッカー	5	7.6%
本を読む	5	7.6%
工作	3	4.5%
逃走中	3	4.5%
お泊り会	2	3.0%
音楽室	2	3.0%
将棋	2	3.0%
めんこ	2	3.0%
ドッジ大会	2	3.0%
暇だから	2	3.0%
その他	9	13.6%
合 計	66	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでも ない)	無回答	合計
1	児童館は楽しいですか。	71	2	10	0	83
		85.5%	2.4%	12.0%	0.0%	100.0%
2	児童館の行事は楽しいですか。	60	7	14	2	83
		72.3%	8.4%	16.9%	2.4%	100.0%
4	児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	66	7	10	0	83
		79.5%	8.4%	12.0%	0.0%	100.0%
5	児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	67	8	6	2	83
		80.7%	9.6%	7.2%	2.4%	100.0%
6	児童館のなかで「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	56	14	12	1	83
		67.5%	16.9%	14.5%	1.2%	100.0%
7	児童館での遊びやプログラムについて、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	61	9	11	2	83
		73.5%	10.8%	13.3%	2.4%	100.0%
8	職員の人とは児童館でお友達と仲よくできるよう工夫してくれますか。	50	11	19	3	83
		60.2%	13.3%	22.9%	3.6%	100.0%
9	児童館で危ないと感じる場所がありますか。	37	31	14	1	83
		44.6%	37.3%	16.9%	1.2%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きたときに、どのように避難するか職員の人から聞いていますか。	44	26	12	1	83
		53.0%	31.3%	14.5%	1.2%	100.0%
11	職員の中は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	48	11	21	3	83
		57.8%	13.3%	25.3%	3.6%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	44	33	4	2	83
		53.0%	39.8%	4.8%	2.4%	100.0%
13	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえましたか。	41	0	3	0	44
		93.2%	0.0%	6.8%	0.0%	100.0%
14	12で「1はい」と答えた人のみ 児童館で熱が出たり、怪我をした時に職員の人がお家の人に連絡をとるなど対応してくれますか。	34	4	5	1	44
		77.3%	9.1%	11.4%	2.3%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の中は説明してくれますか。	42	13	25	3	83
		50.6%	15.7%	30.1%	3.6%	100.0%
16	職員の中は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	50	14	18	1	83
		60.2%	16.9%	21.7%	1.2%	100.0%
17	職員の中には気軽に話しかけたり、相談することができますか。	52	10	18	3	83
		62.7%	12.0%	21.7%	3.6%	100.0%
18	職員の中は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	46	9	26	2	83
		55.4%	10.8%	31.3%	2.4%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	3年生タイム。
2	アクセサリー作り。AEDの使い方のイベント。
3	オセロ大会。
4	お泊り会。
5	おばけ屋敷。
6	おやつをいっぱい食べたいです。
7	音楽室の時間を増やしてほしいです。
8	カラオケプール。
9	クリスマスのイベントをやしてほしい。
10	ゲーム機。
11	ゲームをできるようにしたい。
12	サッカーを長くしてほしい。
13	サバゲー。※同様意見が他に2名
14	ジョジョのカンガがほしい。
15	スイッチ。
16	タスク大会をもっと増やして下さい。週1回は少なすぎです。タスクが楽しい。
17	タスク大会をもっとやりたい。
18	デュエマのデッキがあつたらいい。
19	トイレを綺麗にして。
20	逃走中。 ※同様意見が他に2名
21	逃走中グレードミッション。バイブレード。暗闇かくれんぼ。古いトイレ不気味。自分らしく自由に動ける場所。
22	ドッジ
23	任天堂スイッチ。バイブレード。
24	働く細胞の絵本が欲しい。 ※同様意見が他に2名
25	バイブレードがあつたらいい。 ※同様意見が他に4名
26	お泊り会、暗闇かくれんぼ。
27	バイブレード大会を開催してほしい。
28	ポカチュウデッキを復活させたい。
29	ピタゴラス、迷路、楽しく活動する。算数。道徳。
30	めんこ大会を年に10回やりたい。
31	皆で祭りをする。
32	迷路、図工、生活、ピタゴラス。
33	迷路。
34	めんこ大会。タスクタイム。
35	木曜日にボールの時間を増やしてほしい。

36	もっと自由な時間がほしい。
37	もっとたくさんお泊り会。皆でアスレチックをしたい。
38	野球大会。

(補足)③児童館でとくに楽しみにしていること

タスケ	29	お泊り会	2	暇だから	2	コジクラ	1
サッカー	5	音楽室	2	ドッジ	1	スポーツ	1
本を読む	5	将棋	2	運動	1	ボール遊び	1
工作	3	めんこ	2	縁日	1	野球	1
逃走中	3	ドッジ大会	2	科学タイム	1	ピタゴラ	1

ねんどすみだくりつ

はし

2024年度墨田区立さくら橋コミュニティセンター

りようしゃ

ちようさ

利用者アンケート調査

すみだくりつはし墨田区立さくら橋コミュニティセンターについてみなさんのご意見や感想（どのように感じているかなど）を教えてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときはお家の人が職員に尋ねてください。

このアンケートは11月30日までにさくら橋コミュニティセンターの「アンケート回収箱」にいらしてください。

回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

■つぎの項目について教えてください。

「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」のうち1つを選んで○をつけてください。

こゝち 項 目		はい	いいえ	わからない どちらでもない
①	じどうかん たの 児童館は楽しいですか。	1	2	3
②	じどうかん ぎようじ たの 児童館の行事は楽しいですか。	1	2	3
③	じどうかん かつどう たの 児童館の活動でとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。例：タスク、本を読む			
④	じどうかん まち 児童館で守らなくてはならない「約束・きまり」を知っていますか。	1	2	3
⑤	じどうかん 児童館のなかでは、自由に過ごせますか。	1	2	3

裏面につづきます

こ う もく 項 目		はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑥	児童館 じどうかん のなかで「落ち着く」「ゆっくりできる」場所 ばしょ はありますか。	1	2	3
⑦	児童館 じどうかん での遊び あそ やプログラムについて、職員 しよくいん の人 ひと からわかりやすく説明 せつめい してもらえましたか。	1	2	3
⑧	職員 しよくいん の人 ひと は児童館 じどうかん でお友達 ともだち と仲よくできるよう工夫 くふう してくれますか。	1	2	3
⑨	児童館 じどうかん で危 あぶ ないと感じる場所 かん はありますか。	1	2	3
⑩	台風 たいふう 、地震 じしん 、火災 かさい が起きたときに、どのように避難 ひなん するか職員 しよくいん の人 ひと から聞いていますか。	1	2	3
⑪	職員 しよくいん の人 ひと は、あまり元気 げんき がないときや気分 きぶん がすぐれないとき声 こえ をかけるなど気 き にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫	児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をしたことはありますか。	1	2	3
⑬	⑫で「1（はい）」を選んだ人 えら ひと のみ答えてください。 児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をした時 とき に手当て てあて をしてもらえましたか。	1	2	3
⑭	⑫で「1（はい）」を選んだ人 えら ひと のみ答えてください。 児童館 じどうかん で熱 ねつ が出たり、怪我 けが をした時 とき に職員 しよくいん の人 ひと がお家 うち の人 れんらく に連絡 れんらく をとるなど対 たい 応 おう してくれますか。	1	2	3
⑮	お願い ねが したり希望 きぼう することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員 しよくいん の人 ひと は説明 せつめい してくれますか。	1	2	3
⑯	職員 しよくいん の人 ひと は「できない」「してはいけない」と言う時 とき に、その理由 りゆう を説明 せつめい してくれましたか。	1	2	3
⑰	職員 しよくいん の人 ひと には気軽 きがる に話 はなし しかけたり、相談 そうだん することができますか。	1	2	3
⑱	職員 しよくいん の人 ひと は相談 そうだん したことや内緒 ないしよ の話 はなし など、他 ほか の人 ひと に知られないよう秘密 ひみつ を守 まも ってくれていますか。	1	2	3

■児童館じどうかんについて思うことおもうことや言いいたいことを自由じゆうに書かいてください。

例れい：「こんなおもちゃがあつたらいい」「もっとこんなイベントをややってほしい」など。

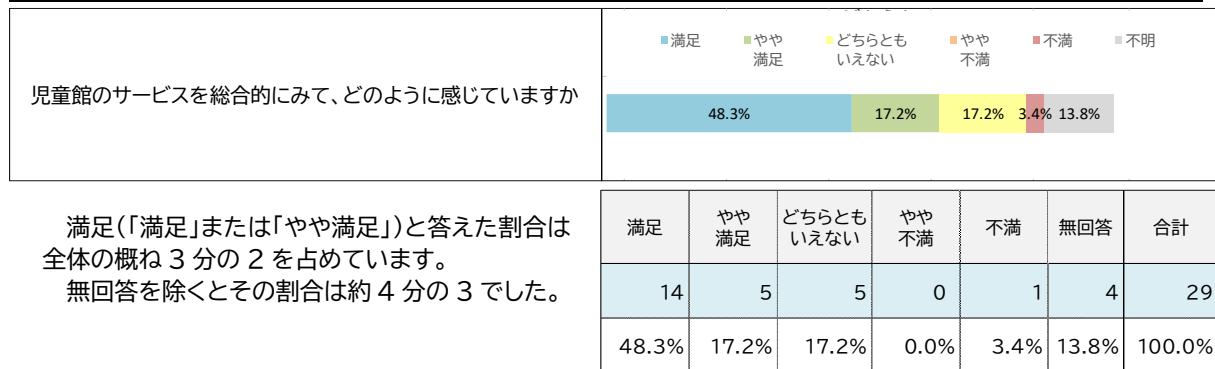
アンケートは以上いじょうです。ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社（東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号） 電話. 03-6661-9410

2. 児童館(中高生)

配布枚数	50 枚	回収枚数	29 枚	回答率	58.0%
------	------	------	------	-----	-------

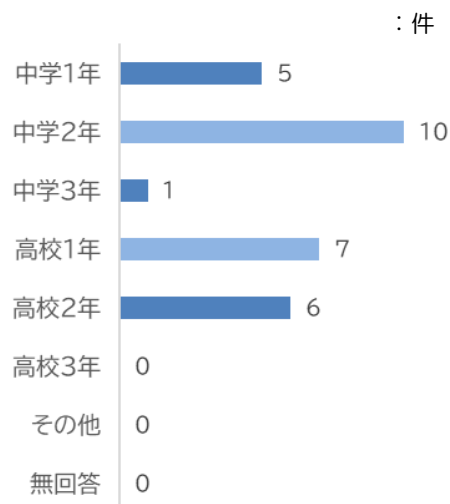
(1)総合的な満足度



(2)属性および利用頻度

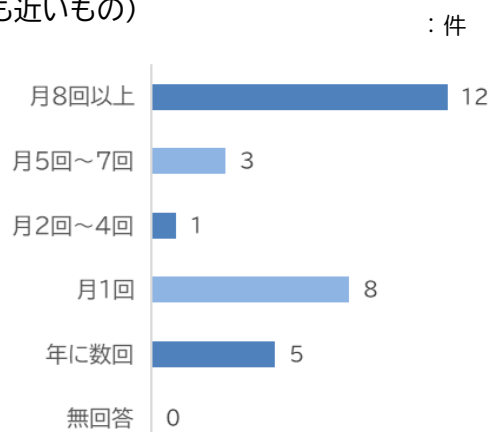
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
中学1年	5	17.2%
中学2年	10	34.5%
中学3年	1	3.4%
高校1年	7	24.1%
高校2年	6	20.7%
高校3年	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	29	100.0%



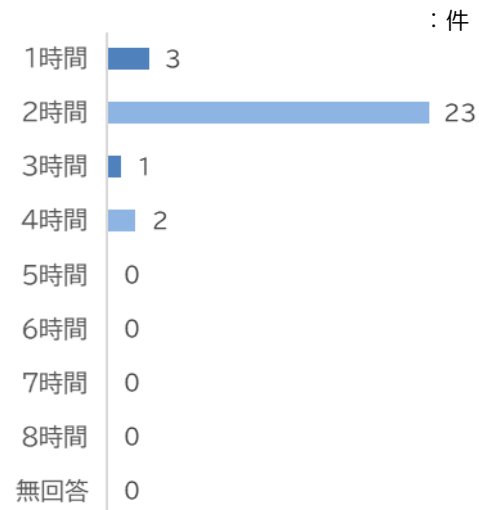
②どのくらいのペースで利用していますか(最も近いもの)

回 答	件数	割合
月8回以上	12	41.4%
月5回～7回	3	10.3%
月2回～4回	1	3.4%
月1回	8	27.6%
年に数回	5	17.2%
無回答	0	0.0%
合 計	29	100.0%



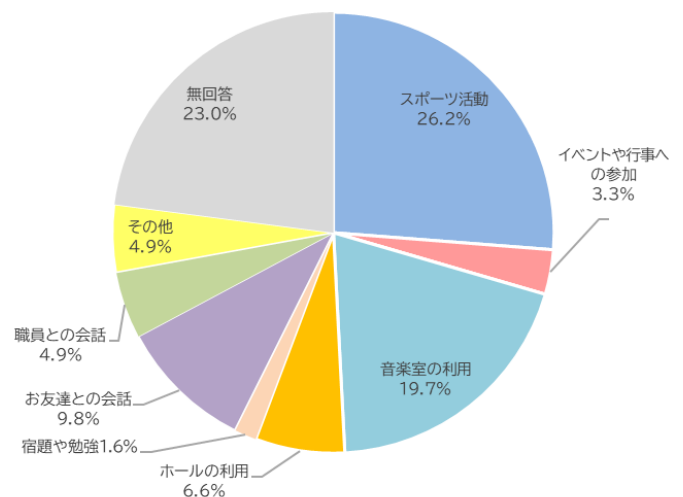
③主な利用時間を教えてください

回 答	件数	割合
1時間	3	10.3%
2時間	23	79.3%
3時間	1	3.4%
4時間	2	6.9%
5時間	0	0.0%
6時間	0	0.0%
7時間	0	0.0%
8時間	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	29	100.0%



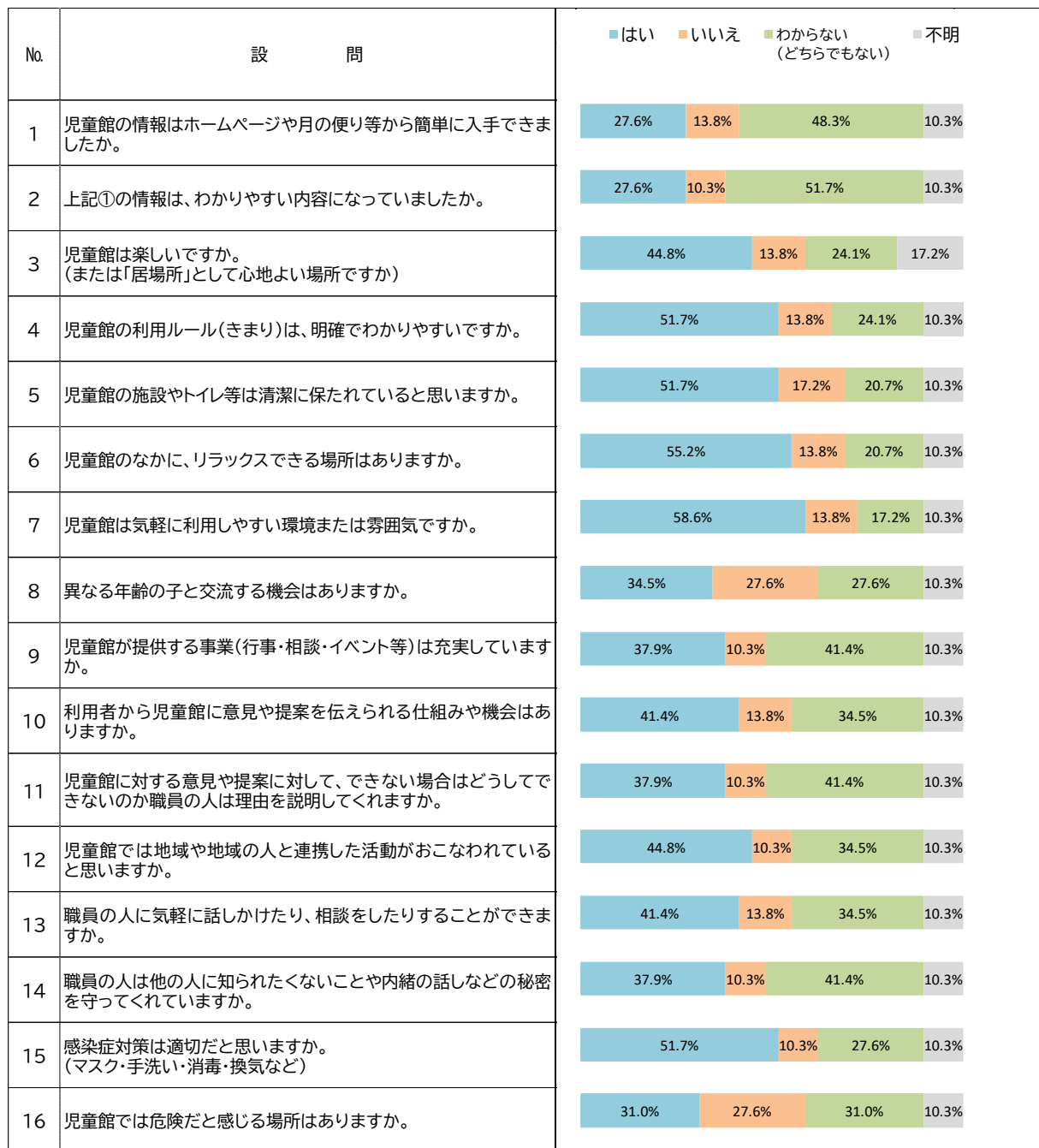
④主にどのような目的で利用していますか(複数回答可)

回 答	件数	割合
スポーツ活動	16	26.2%
イベントや行事への参加	2	3.3%
図書室の利用	0	0.0%
音楽室の利用	12	19.7%
ホールの利用	4	6.6%
宿題や勉強	1	1.6%
お友達との会話	6	9.8%
職員との会話	3	4.9%
その他	3	4.9%
無回答	14	23.0%
合 計	61	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない どちらでもない	無回答	合計
1	児童館の情報はホームページや月の便り等から簡単に入手できましたか。	8	4	14	3	29
		27.6%	13.8%	48.3%	10.3%	100.0%
2	上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	8	3	15	3	29
		27.6%	10.3%	51.7%	10.3%	100.0%
3	児童館は楽しいですか。 (または「居場所」として心地よい場所ですか)	13	4	7	5	29
		44.8%	13.8%	24.1%	17.2%	100.0%
4	児童館の利用ルール(きまり)は、明確でわかりやすいですか。	15	4	7	3	29
		51.7%	13.8%	24.1%	10.3%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	15	5	6	3	29
		51.7%	17.2%	20.7%	10.3%	100.0%
6	児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	16	4	6	3	29
		55.2%	13.8%	20.7%	10.3%	100.0%
7	児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	17	4	5	3	29
		58.6%	13.8%	17.2%	10.3%	100.0%
8	異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	10	8	8	3	29
		34.5%	27.6%	27.6%	10.3%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・イベント等)は充実していますか。	11	3	12	3	29
		37.9%	10.3%	41.4%	10.3%	100.0%
10	利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	12	4	10	3	29
		41.4%	13.8%	34.5%	10.3%	100.0%
11	児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	11	3	12	3	29
		37.9%	10.3%	41.4%	10.3%	100.0%
12	児童館では地域や地域の人と連携した活動がおこなわれていると思いますか。	13	3	10	3	29
		44.8%	10.3%	34.5%	10.3%	100.0%
13	職員の人に気軽に話しかけたり、相談をしたりすることができますか。	12	4	10	3	29
		41.4%	13.8%	34.5%	10.3%	100.0%
14	職員の人は他の人に知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	11	3	12	3	29
		37.9%	10.3%	41.4%	10.3%	100.0%
15	感染症対策は適切だと思いますか。 (マスク・手洗い・消毒・換気など)	15	3	8	3	29
		51.7%	10.3%	27.6%	10.3%	100.0%
16	児童館では危険だと感じる場所がありますか。	9	8	9	3	29
		31.0%	27.6%	31.0%	10.3%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	LOVE。
2	いつも音楽室を使わせていただき有難うございます。
3	児童館ラヴ。
4	体育館が小さい。職員の方が少ない。
5	バスケットボールの 7 号をもっと増やしてほしい。
6	リフォームして。

2024 年度墨田区立さくら橋コミュニティセンター 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立さくら橋コミュニティセンターでは、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日までに** さくら橋コミュニティセンターの「アンケート回収箱」に入れてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課

電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)

東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

■あなたの学年を教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1. 中学1年 2. 中学2年 3. 中学3年
4. 高校1年 5. 高校2年 6. 高校3年 7. その他

■どのくらいのペースで利用していますか。最も近いもの1つに○をつけてください。

1. 月8回以上 2. 月5～7回 3. 月2～4回 4. 月1回 5. 年に数回

■主な利用時間を教えてください。※四角のなかに当てはまる数字を入れてください。

時 ～ 時

■主にどのような目的で利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. スポーツ活動 2. イベントや行事への参加 3. 図書室の利用 4. 音楽室の利用
5. ホールの利用 6. 宿題や勉強 7. お友達との会話 8. 職員との会話
9. その他（ ）

裏面に続く

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から1つを選(えら)んで○をつけてください。

項目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 児童館の情報はホームページや月の便り等から簡単に入手できましたか。	1	2	3
② 上記①の情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③ 児童館は楽しいですか（または「居場所」として心地よい場所ですか）。	1	2	3
④ 児童館の利用ルール（きまり）は、明確でわかりやすいですか。	1	2	3
⑤ 児童館の施設やトイレ等は清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥ 児童館のなかに、リラックスできる場所がありますか。	1	2	3
⑦ 児童館は気軽に利用しやすい環境または雰囲気ですか。	1	2	3
⑧ 異なる年齢の子と交流する機会がありますか。	1	2	3
⑨ 児童館が提供する事業（行事・相談・イベント等）は充実していますか。	1	2	3
⑩ 利用者から児童館に意見や提案を伝えられる仕組みや機会がありますか。	1	2	3
⑪ 児童館に対する意見や提案に対して、できない場合はどうしてできないのか職員の人は理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑫ 児童館では地域や地域のひとと連携した活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬ 職員のひとに気軽に話かけたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑭ 職員の人は他のひとに知られたくないことや内緒の話などの秘密を守ってくれていますか。	1	2	3
⑮ 感染症対策は適切だと思いますか（マスク・手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑯ 児童館で危険だと感じる場所がありますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

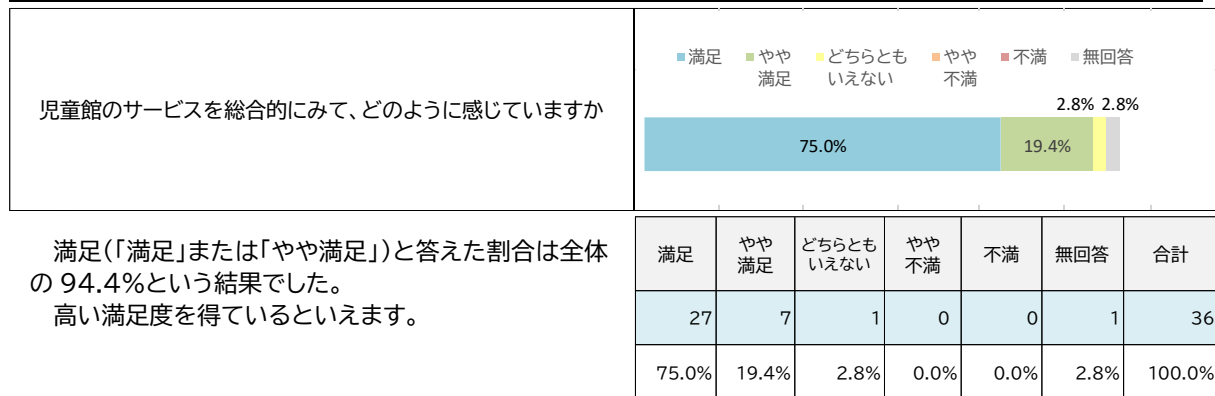
■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

3. 児童館(一般・親子)

配布枚数	60 枚	回収枚数	36 枚	回答率	60.0%
------	------	------	------	-----	-------

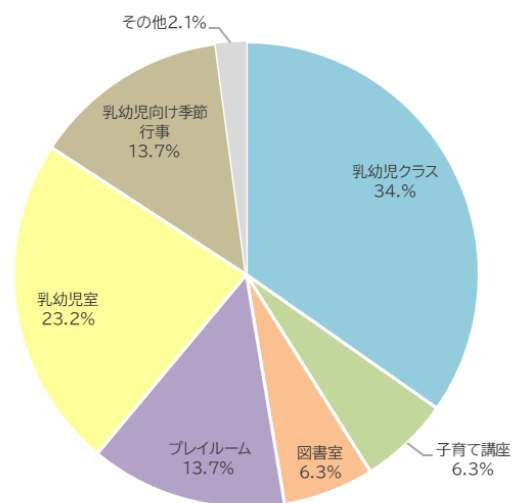
(1)総合的な満足度



(2)属性および利用頻度

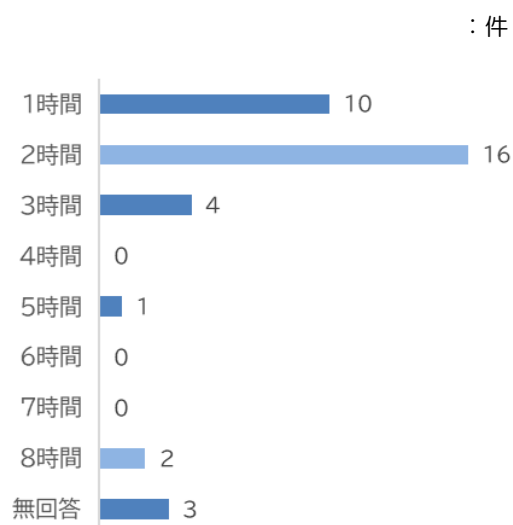
①どのような事業・館内施設を利用していますか(複数回答可)

回 答	件数	割合
乳幼児クラス	33	34.7%
子育て講座	6	6.3%
図書室	6	6.3%
プレイルーム	13	13.7%
乳幼児室	22	23.2%
乳幼児向け季節行事	13	13.7%
その他	2	2.1%
無回答	0	0.0%
合 計	95	100.0%



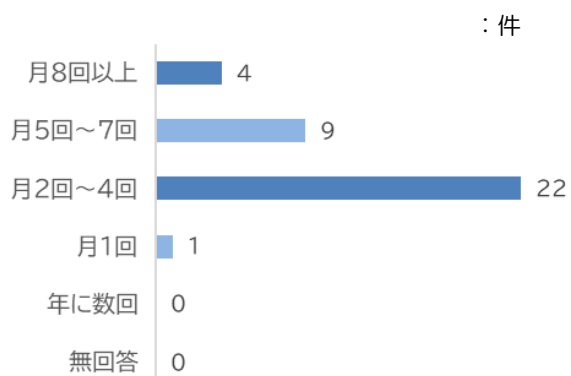
②主な利用時間は何時から何時までですか(利用時間)

回 答	件数	割合
1時間	10	27.8%
2時間	16	44.4%
3時間	4	11.1%
4時間	0	0.0%
5時間	1	2.8%
6時間	0	0.0%
7時間	0	0.0%
8時間	2	5.6%
無回答	3	8.3%
合 計	36	100.0%



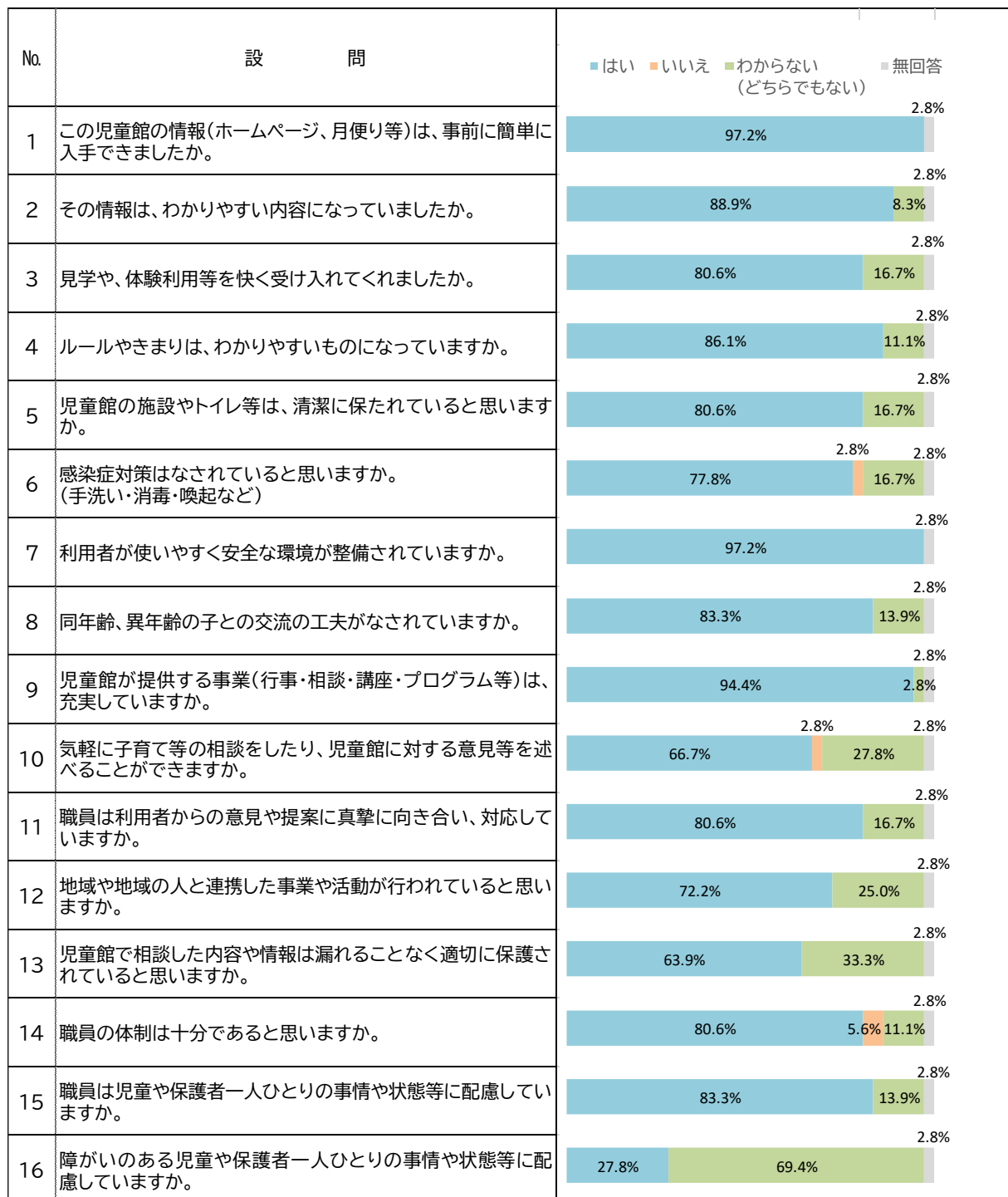
③お子さんの利用回数はどのくらいですか(最も近い回数)

回 答	件数	割合
月8回以上	4	11.1%
月5回～7回	9	25.0%
月2回～4回	22	61.1%
月1回	1	2.8%
年に数回	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	36	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでもない)	無回答	合計
1	この児童館の情報(ホームページ、月の便り等)は、事前に簡単に入手できましたか。	35	0	0	1	36
		97.2%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%
2	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	32	0	3	1	36
		88.9%	0.0%	8.3%	2.8%	100.0%
3	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	29	0	6	1	36
		80.6%	0.0%	16.7%	2.8%	100.0%
4	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	31	0	4	1	36
		86.1%	0.0%	11.1%	2.8%	100.0%
5	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	29	0	6	1	36
		80.6%	0.0%	16.7%	2.8%	100.0%
6	感染症対策はなされていると思いますか。 (手洗い・消毒・換気など)	28	1	6	1	36
		77.8%	2.8%	16.7%	2.8%	100.0%
7	利用者が使いやすく安全な環境が整備されていますか。	35	0	0	1	36
		97.2%	0.0%	0.0%	2.8%	100.0%
8	同年齢、異年齢の子との交流の工夫がなされていますか。	30	0	5	1	36
		83.3%	0.0%	13.9%	2.8%	100.0%
9	児童館が提供する事業(行事・相談・講座・プログラム等)は、充実していますか。	34	0	1	1	36
		94.4%	0.0%	2.8%	2.8%	100.0%
10	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べることができますか。	24	1	10	1	36
		66.7%	2.8%	27.8%	2.8%	100.0%
11	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	29	0	6	1	36
		80.6%	0.0%	16.7%	2.8%	100.0%
12	地域や地域の人と連携した事業や活動が行われていると思いますか。	26	0	9	1	36
		72.2%	0.0%	25.0%	2.8%	100.0%
13	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	23	0	12	1	36
		63.9%	0.0%	33.3%	2.8%	100.0%
14	職員の体制は十分であると思いますか。	29	2	4	1	36
		80.6%	5.6%	11.1%	2.8%	100.0%
15	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	30	0	5	1	36
		83.3%	0.0%	13.9%	2.8%	100.0%
16	障がいのある児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	10	0	25	1	36
		27.8%	0.0%	69.4%	2.8%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	いつも温かく声掛けして頂いて癒されます。混み合う日時だけでも低年齢の子専用スペースが設けられていると安心して遊ばせることができよいと思います。ご検討の程宜しく願いいたします。
2	いつもお世話になっております。
3	いつもお世話になり大変有難いです。ただ、職員の方によって対応が違うことや、お願いしても不十分だったこともあるので統一してくれたら嬉しいです。
4	いつも先生方にお世話になって感謝しかありません。有難うございます。
5	いつも楽しい活動をありがとうございます。
6	いつも楽しいイベントの企画・運営をありがとうございます。
7	活動内容が工夫されており、いつも楽しく利用させてもらっています。 先生方の雰囲気がよく、今まで担当して下さった先生も関わって下さりとても嬉しいです。
8	クラスが予約なしで利用できること、乳幼児室のインターフォンなどとてもよく、一番好きな児童館です。皆さん優しい。
9	健康師は在籍しているのか分からない。いる方が相談しやすい。職員を紹介する POP などがあるとよい。
10	先生が子供の名前を覚えてくれていて、親身になって相談にものってくれます。 プレイルームが土日もあるのが使いやすいです。

2024 年度墨田区立さくら橋コミュニティセンター 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立さくら橋コミュニティセンターでは、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日までに** さくら橋コミュニティセンターの「アンケート回収箱」にいらしてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課

電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)

東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

■どのような事業、館内施設を利用していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 乳幼児クラス（ゆりかご・こばんだ・ぱんだ・うさぎ・りす・いるか）
2. 子育て講座 3. 図書室 4. プレイルーム 5. 乳幼児室
6. 乳幼児向け季節行事（ハロウィン、子ども服リサイクル等）
7. その他（ ）

■主な利用時間を教えてください。※四角のなかに当てはまる数字を入れてください。

時	～	時
---	---	---

■どのくらいのペースで利用していますか。最も近いもの 1 つに○をつけてください。

- | | | | | |
|----------|----------|----------|--------|---------|
| 1. 月8回以上 | 2. 月5～7回 | 3. 月2～4回 | 4. 月1回 | 5. 年に数回 |
|----------|----------|----------|--------|---------|

裏面に続きます

■児童館を利用した感想をお聞かせください。

回答は「はい」「いいえ」「わからない（どちらでもない）」から1つを選(えら)んで○をつけてください。

こ じ ゃ う 館 項 目		はい	いいえ	わからない どちらでもない
①	この児童館の情報（ホームページ、月の便り等）は、事前に簡単に入手できましたか。	1	2	3
②	その情報は、わかりやすい内容になっていましたか。	1	2	3
③	見学や、体験利用等を快く受け入れてくれましたか。	1	2	3
④	ルールやきまりは、わかりやすいものになっていますか。	1	2	3
⑤	児童館の施設やトイレ等は、清潔に保たれていると思いますか。	1	2	3
⑥	感染症対策はなされていると思いますか（手洗い・消毒・換気など）。	1	2	3
⑦	利用者が使いやすい安全な環境が整備されていますか。	1	2	3
⑧	同年齢、異年齢の子との交流に工夫がなされていますか。	1	2	3
⑨	児童館が提供する事業（行事・相談・プログラム等）は、充実していますか。	1	2	3
⑩	気軽に子育て等の相談をしたり、児童館に対する意見等を述べることができますか。	1	2	3
⑪	職員は利用者からの意見や提案に真摯に向き合い、対応していますか。	1	2	3
⑫	地域や地域のひとと連携した事業や活動が行われていると思いますか。	1	2	3
⑬	児童館で相談した内容や情報は漏れることなく適切に保護されていると思いますか。	1	2	3
⑭	職員の体制は十分であると思いますか。	1	2	3
⑮	職員は児童や保護者一人ひとりの事情や状態等に配慮していますか。	1	2	3
⑯	障がいのある児童への配慮は十分なされていると思いますか。	1	2	3

■児童館のサービスを総合的にみて、どのように感じていますか。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■児童館へのご意見などご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

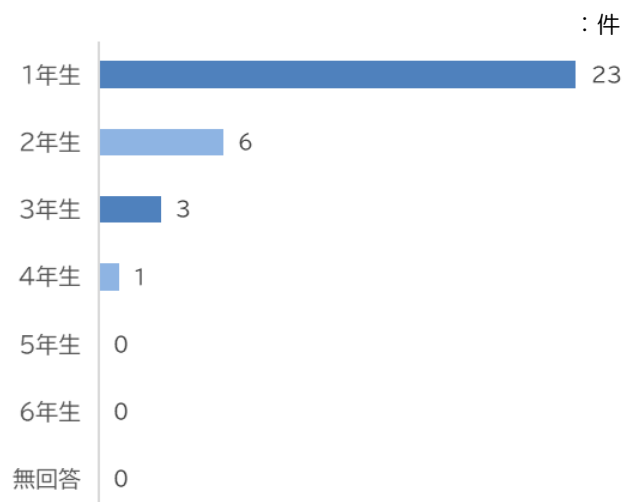
4. 学童クラブ(小学生) ①

配布枚数	44 枚	回収枚数	33 枚	回答率	75.0%
------	------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

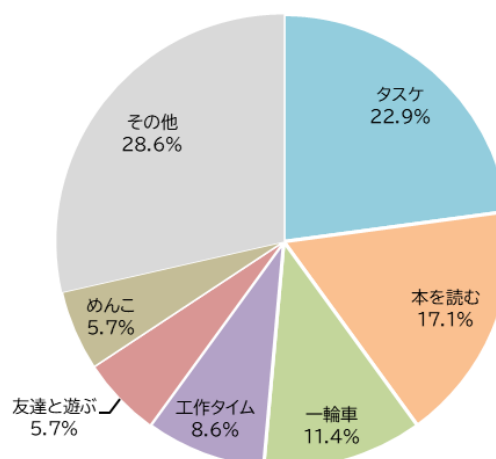
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	23	69.7%
2年生	6	18.2%
3年生	3	9.1%
4年生	1	3.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	33	100.0%



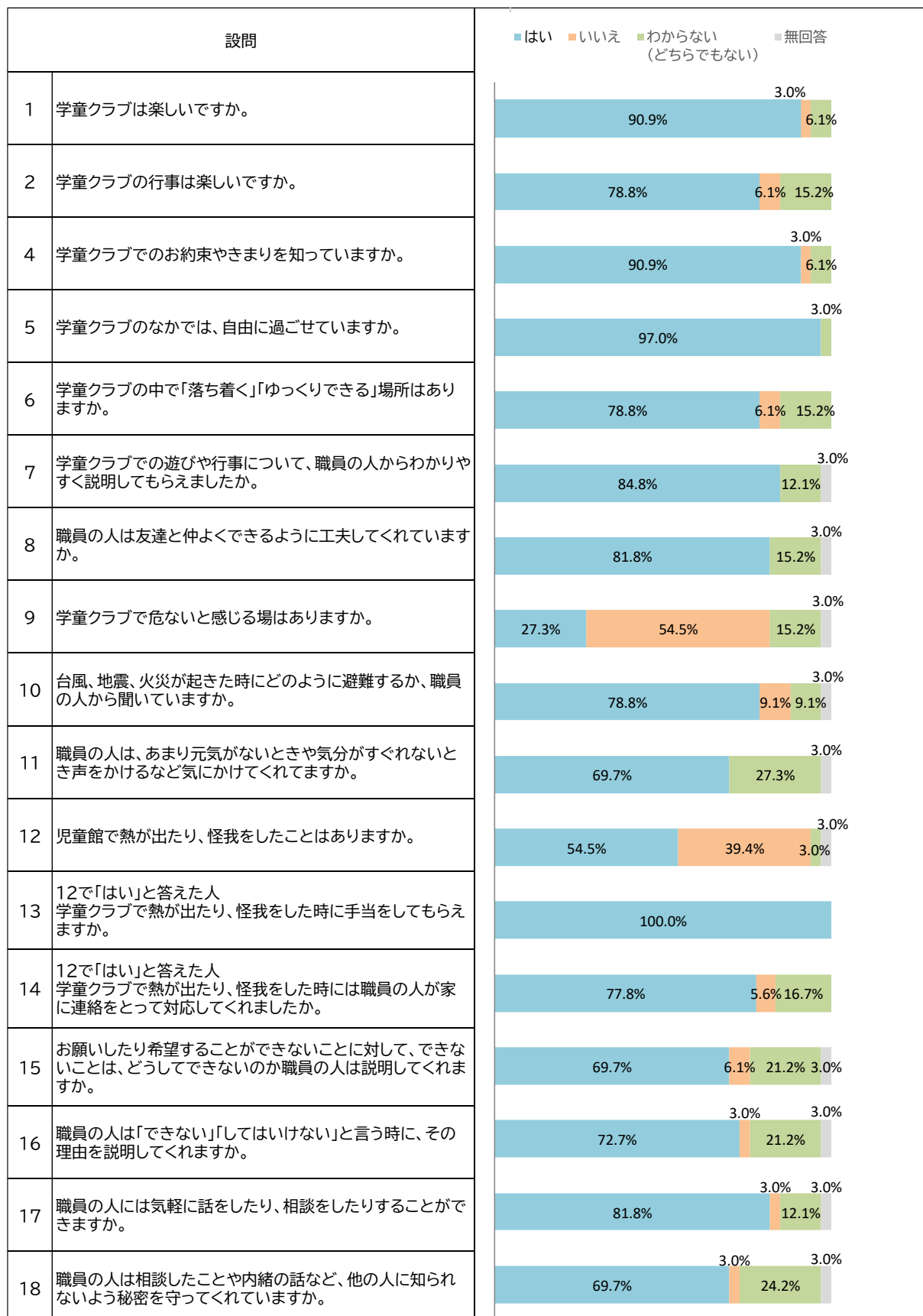
③学童クラブでとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回 答	件数	割合
タスケ	8	22.9%
本を読む	6	17.1%
一輪車	4	11.4%
工作タイム	3	8.6%
友達と遊ぶ	2	5.7%
めんこ	2	5.7%
その他	10	28.6%
合 計	35	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでもない)	無回答	合計
1	学童クラブは楽しいですか。	30	1	2	0	33
		90.9%	3.0%	6.1%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの行事は楽しいですか。	26	2	5	0	33
		78.8%	6.1%	15.2%	0.0%	100.0%
4	学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	30	1	2	0	33
		90.9%	3.0%	6.1%	0.0%	100.0%
5	学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	32	0	1	0	33
		97.0%	0.0%	3.0%	0.0%	100.0%
6	学童クラブの中で「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	26	2	5	0	33
		78.8%	6.1%	15.2%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでの遊びや行事について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	28	0	4	1	33
		84.8%	0.0%	12.1%	3.0%	100.0%
8	職員の人とは友達と仲よくできるように工夫してくれていますか。	27	0	5	1	33
		81.8%	0.0%	15.2%	3.0%	100.0%
9	学童クラブで危ないと感じる場はありますか。	9	18	5	1	33
		27.3%	54.5%	15.2%	3.0%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	26	3	3	1	33
		78.8%	9.1%	9.1%	3.0%	100.0%
11	職員の中は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	23	0	9	1	33
		69.7%	0.0%	27.3%	3.0%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	18	13	1	1	33
		54.5%	39.4%	3.0%	3.0%	100.0%
13	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえますか。	18	0	0	0	18
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
14	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の人から家に連絡をとって対応してくれましたか。	14	1	3	0	18
		77.8%	5.6%	16.7%	0.0%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の中は説明してくれますか。	23	2	7	1	33
		69.7%	6.1%	21.2%	3.0%	100.0%
16	職員の中は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	24	1	7	1	33
		72.7%	3.0%	21.2%	3.0%	100.0%
17	職員の中には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	27	1	4	1	33
		81.8%	3.0%	12.1%	3.0%	100.0%
18	職員の中は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	23	1	8	1	33
		69.7%	3.0%	24.2%	3.0%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	一輪車を増やしてほしい。カードゲームやシルバニアファミリーを増やしてほしい。
2	おやつを自分で選びたいです。
3	おやつをもっと増やしてほしい。
4	帰りの会をなくしてほしい。
5	学童にバイブレードがあれば楽しい。
6	少なくともいいので遊具みたいなものがほしい。
7	体育館で遊ぶ時間をもっと増やしてほしい。
8	タスケ大会をもっとやりたい。
9	楽しくすごせています。
10	トイレを怖くなくしてほしい。
11	友達をもっと増えるといいなと思います。
12	めんこかいつも楽しいことを考えてくださありがとうございます。
13	めんこ 2 枚返しを 5 回連続にしてほしい。
14	もっとおもちゃを増やしてほしい。
15	もっとドラえもんを増やしてほしい。
16	もっと皆で楽しめる遊びを増やしてほしい。

(補足)③学童クラブでとくに楽しみにしていること

タスケ	8	めんこ	2	ベーゴマ・ポケカ・バトルカードゲーム	1	風船・おしゃべり	1
本を読む	6	イベント	1	ドッジ	1		
一輪車	4	お友達や職員さんとゲームをする	1	ドラエモンを見る	1		
工作タイム	3	漢字の勉強	1	ピアノ	1		
友達と遊ぶ	2	ジャンジャン	1	ポケモンカード	1		

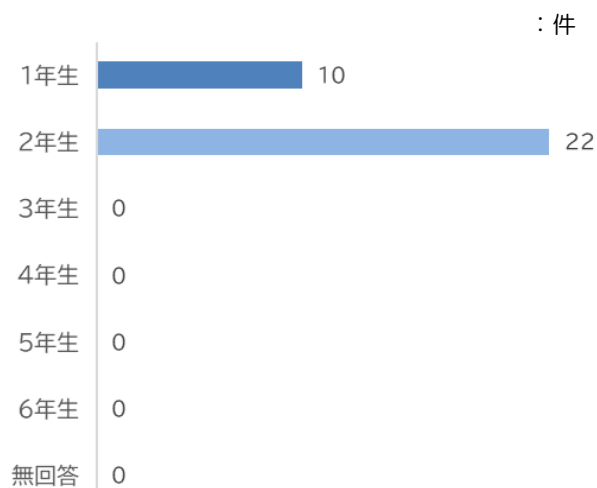
4. 学童クラブ(小学生) ②

配布枚数	44 枚	回収枚数	32 枚	回答率	72.7%
------	------	------	------	-----	-------

(1)属性と楽しみ

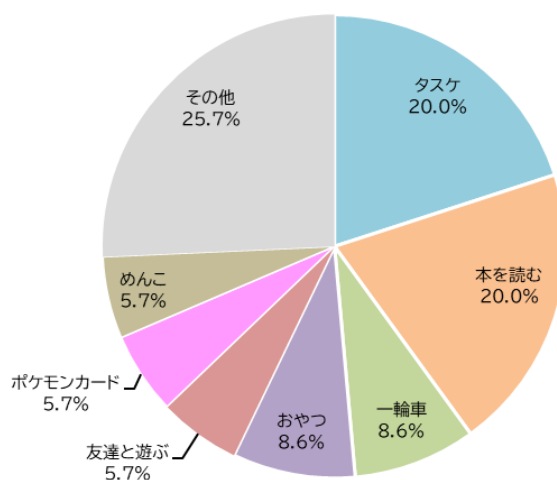
①あなたは何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	10	31.3%
2年生	22	68.8%
3年生	0	0.0%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	32	100.0%



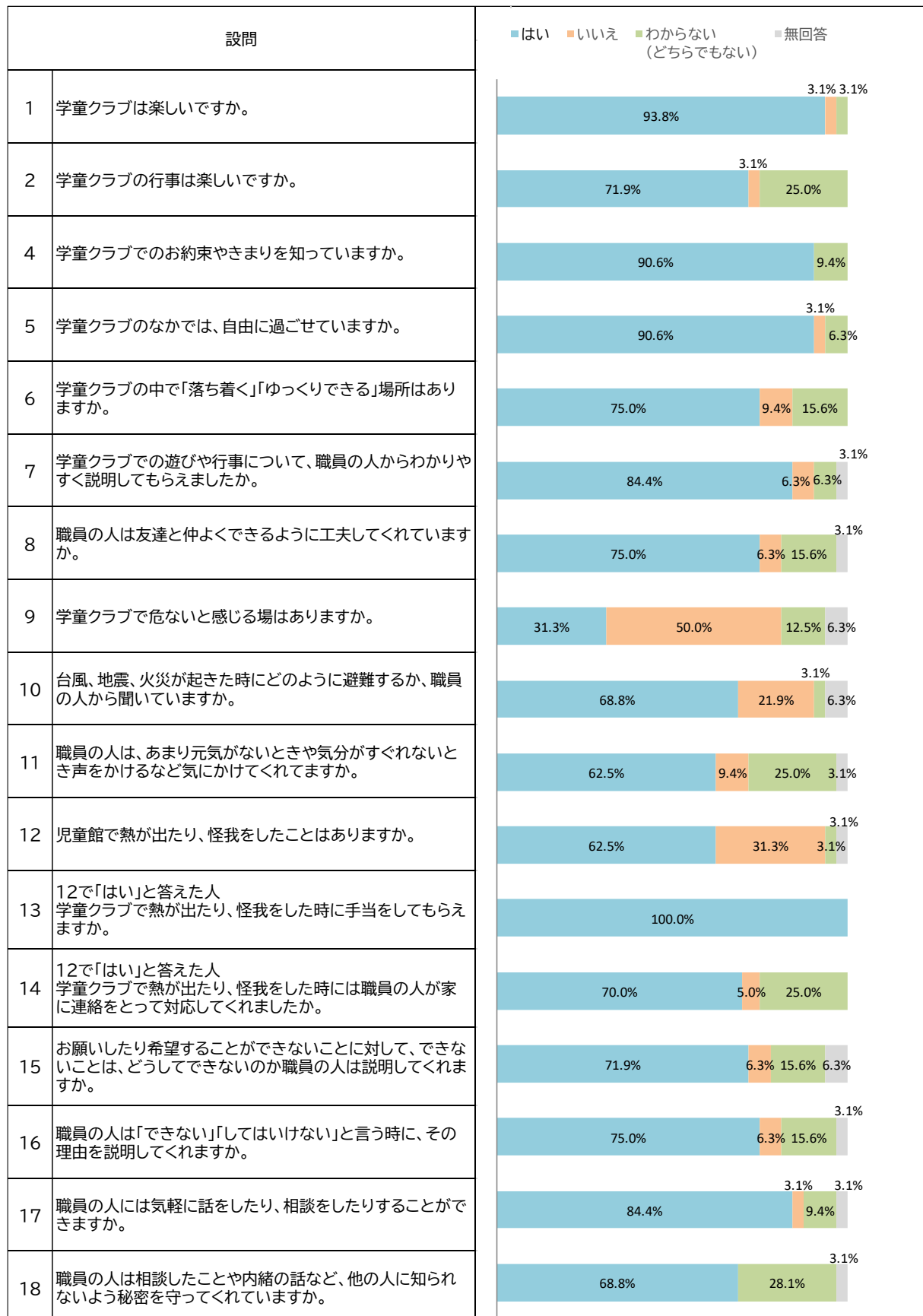
③学童クラブでとくに楽しみにしていること(複数回答可)

回答	件数	割合
タスケ	7	20.0%
本を読む	7	20.0%
一輪車	3	8.6%
おやつ	3	8.6%
友達と遊ぶ	2	5.7%
ポケモンカード	2	5.7%
めんこ	2	5.7%
その他	9	25.7%
合 計	35	100.0%



(2)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点				
		はい	いいえ	わからない (どちらでもない)	無回答	合計
1	学童クラブは楽しいですか。	30	1	1	0	32
		93.8%	3.1%	3.1%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの行事は楽しいですか。	23	1	8	0	32
		71.9%	3.1%	25.0%	0.0%	100.0%
4	学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	29	0	3	0	32
		90.6%	0.0%	9.4%	0.0%	100.0%
5	学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	29	1	2	0	32
		90.6%	3.1%	6.3%	0.0%	100.0%
6	学童クラブの中で「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	24	3	5	0	32
		75.0%	9.4%	15.6%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでの遊びや行事について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	27	2	2	1	32
		84.4%	6.3%	6.3%	3.1%	100.0%
8	職員の人とは友達と仲よくできるように工夫してくれていますか。	24	2	5	1	32
		75.0%	6.3%	15.6%	3.1%	100.0%
9	学童クラブで危ないと感じる場はありますか。	10	16	4	2	32
		31.3%	50.0%	12.5%	6.3%	100.0%
10	台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	22	7	1	2	32
		68.8%	21.9%	3.1%	6.3%	100.0%
11	職員の中は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれますか。	20	3	8	1	32
		62.5%	9.4%	25.0%	3.1%	100.0%
12	児童館で熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	20	10	1	1	32
		62.5%	31.3%	3.1%	3.1%	100.0%
13	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当をしてもらえますか。	20	0	0	0	20
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
14	12で「はい」と答えた人 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の人から家に連絡をとって対応してくれましたか。	14	1	5	0	20
		70.0%	5.0%	25.0%	0.0%	100.0%
15	お願いしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の中は説明してくれますか。	23	2	5	2	32
		71.9%	6.3%	15.6%	6.3%	100.0%
16	職員の中は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	24	2	5	1	32
		75.0%	6.3%	15.6%	3.1%	100.0%
17	職員の中には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	27	1	3	1	32
		84.4%	3.1%	9.4%	3.1%	100.0%
18	職員の中は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	22	0	9	1	32
		68.8%	0.0%	28.1%	3.1%	100.0%

(3)自由記述

意見・要望	
1	同じ学年の人がもう少し多いと楽しく過ごせると思いました。
2	おやつ時間を短くして、食べ終わった人から遊べるようにしてほしい。
3	音楽の時間を増やしてほしい。
4	学童室をもっと可愛く飾り付けしてほしい。
5	学童楽しいです。
6	学童でもっとお出かけがしたいと思います。
7	嫌いなおやつは食べたくないです。
8	公園遊びをしたい。
9	職員の方は皆優しく見守ってくれていて嬉しいです。
10	楽しいです。友達がいない時寂しいです。
11	ポケモンカードの種類を増やしてほしい。ドラえもんの本を増やしてほしい。
12	もっとカードゲーがほしいです。

(補足)③学童クラブでとくに楽しみにしていること

タスケ	7	ポケモンカード	2	消しゴム落とし	1	ドッジ	1
本を読む	7	めんこ	2	工作	1		
一輪車	3	職員と遊ぶ	1	サッカー	1		
おやつ	3	音楽の発表	1	将棋	1		
友達と遊ぶ	2	カードゲーム	1	竹馬	1		

ねんどすみだくりつ
2024年度墨田区立さくら橋コミュニティセンター
りようしゃ ちょうさ
利用者アンケート調査

すみだくりつ 墨田区立さくら橋コミュニティセンター（学童クラブ）について皆さんのご意見やご感想（どのように感じているかなど）を教えてください。回答はできるだけ自分で答え、わからないときはお家の人が職員に尋ねてください。

このアンケートは 11月30日までにさくら橋コミュニティセンターの「アンケート回収箱」にいらしてください。

回答いただいた用紙は調査目的だけに使用し、答えた人が誰なのかわかることはありません。

■あなたは何年生ですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

ねんせい 1年生	ねんせい 2年生	ねんせい 3年生	ねんせい 4年生	ねんせい 5年生	ねんせい 6年生
-------------	-------------	-------------	-------------	-------------	-------------

■つぎの項目について教えてください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
① 学童クラブは楽しいですか。	1	2	3
② 学童クラブの行事は楽しいですか。	1	2	3
③ 学童クラブでとくに楽しみにしていることがあれば教えてください。 例：タスク、本を読む。			
④ 学童クラブでのお約束やきまりを知っていますか。	1	2	3
⑤ 学童クラブのなかでは、自由に過ごさせていますか。	1	2	3
⑥ 学童クラブのなかに「落ち着く」「ゆっくりできる」場所がありますか。	1	2	3

裏面に続く

項 目	はい	いいえ	わからない どちらでもない
⑦ 学童クラブでの遊びや行事について、職員の人からわかりやすく説明してもらえましたか。	1	2	3
⑧ 職員の人とは友達と仲よくできるように工夫をしてくれていますか。	1	2	3
⑨ 学童クラブで危ないと感じる場所がありますか。	1	2	3
⑩ 台風、地震、火災が起きた時にどのように避難するか、職員の人から聞いていますか。	1	2	3
⑪ 職員の方は、あまり元気がないときや気分がすぐれないとき声をかけるなど気にかけてくれていますか。	1	2	3
⑫ 学童クラブで熱が出たり、怪我をしたことはありますか。	1	2	3
⑬ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時に手当てをしてもらえますか。	1	2	3
⑭ ⑫で「1 はい」と答えた人のみ答えてください。 学童クラブで熱が出たり、怪我をした時には職員の方が家に連絡をとって対応してくれましたか。	1	2	3
⑮ お願ひしたり希望することができないことに対して、できないことは、どうしてできないのか職員の方は説明してくれますか。	1	2	3
⑯ 職員の方は「できない」「してはいけない」と言う時に、その理由を説明してくれますか。	1	2	3
⑰ 職員の方には気軽に話をしたり、相談をしたりすることができますか。	1	2	3
⑱ 職員の方は相談したことや内緒の話など、他の人に知られないよう秘密を守ってくれていますか。	1	2	3

学童クラブについて思うことを自由に書いてください。 例えば「こうしたらもっと楽しい」や「もっとこういう風にしてほしい」と思うことなど。

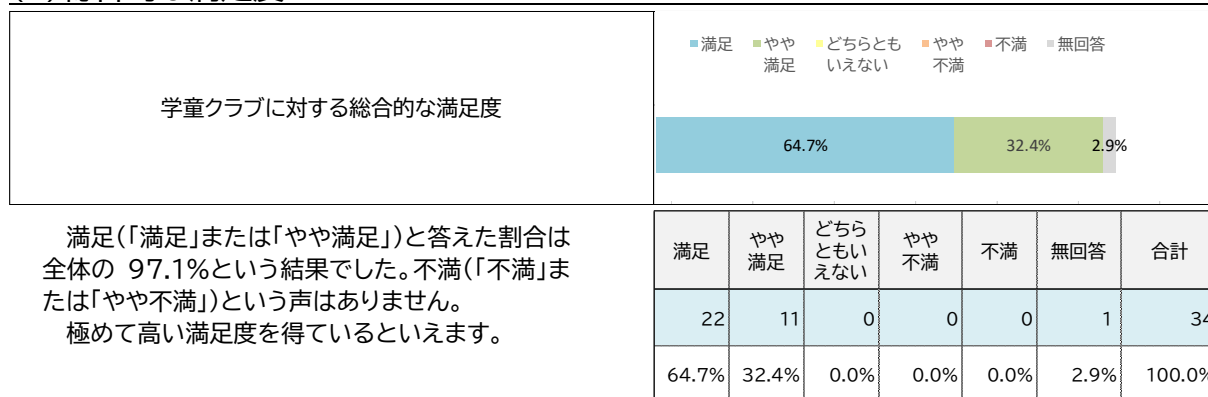
ありがとうございました。

調査機関：経営創研株式会社(東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号) 電話. 03-6661-9410

5. 学童クラブ(保護者) ①

配布枚数	40枚	回収枚数	34枚	回答率	85.0%
------	-----	------	-----	-----	-------

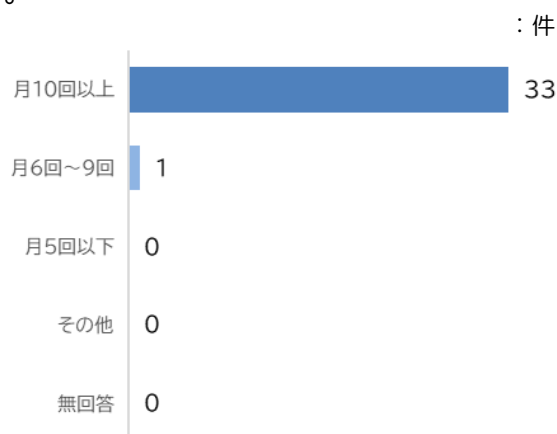
(1)総合的な満足度



(2)利用頻度および属性

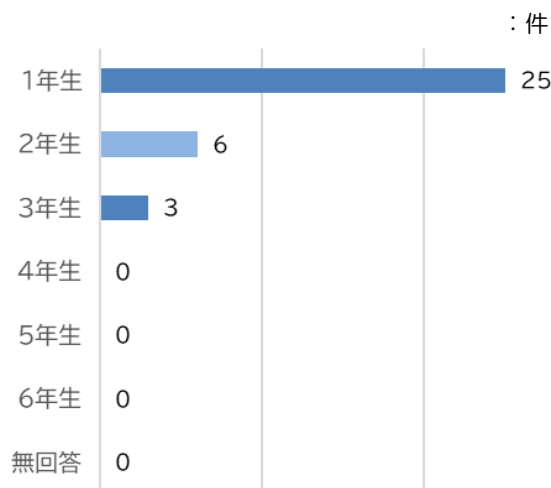
①お子さんの利用回数はどのくらいですか。

回 答	件数	割合
月10回以上	33	97.1%
月6回～9回	1	2.9%
月5回以下	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	34	100.0%



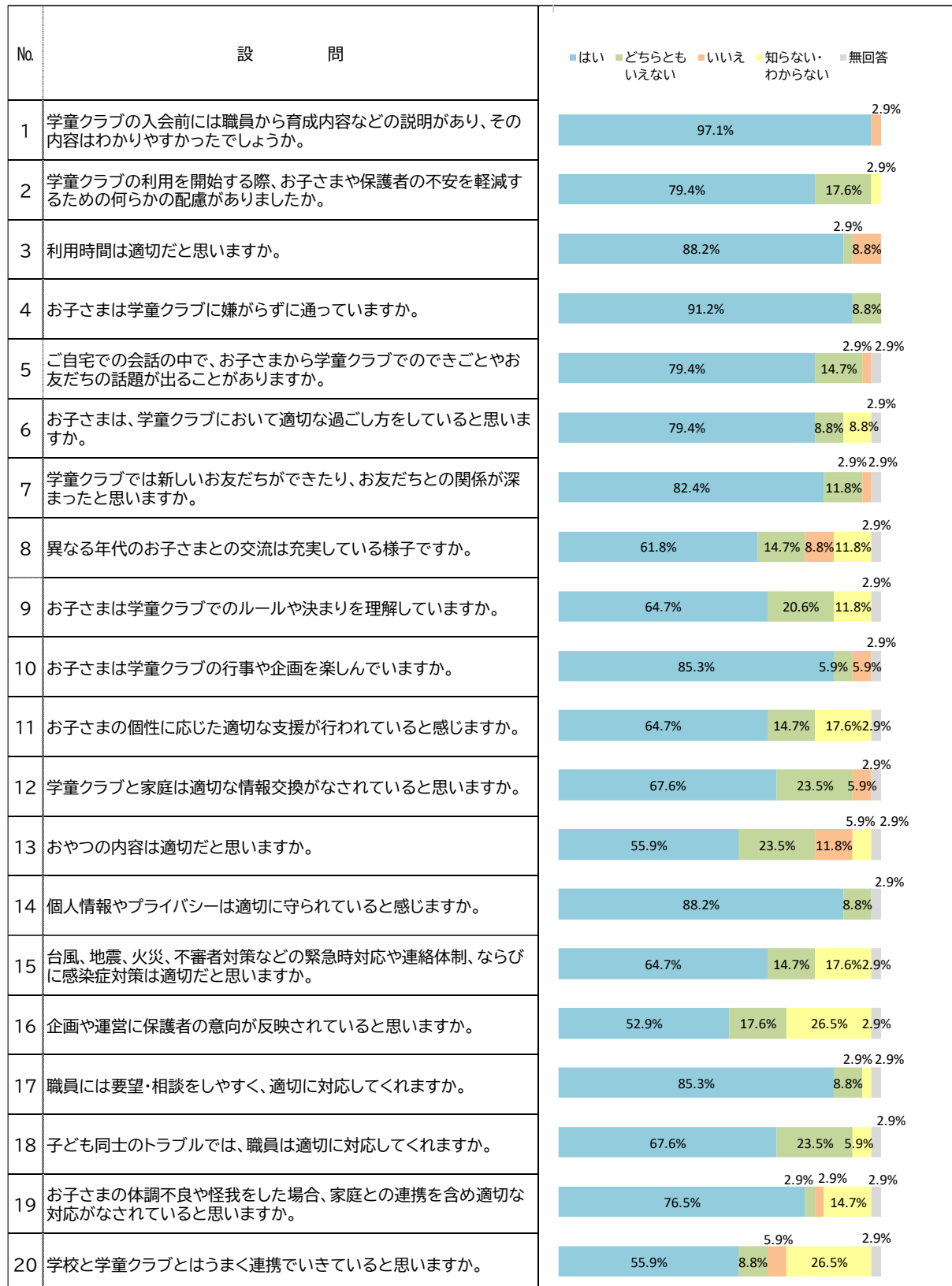
②お子さんの学年は何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	25	73.5%
2年生	6	17.6%
3年生	3	8.8%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	34	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点					
		はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない・ わからない	無回答	合計
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったでしょうか。	33	0	1	0	0	34
		97.1%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	27	6	0	1	0	34
		79.4%	17.6%	0.0%	2.9%	0.0%	100.0%
3	利用時間は適切だと思いますか。	30	1	3	0	0	34
		88.2%	2.9%	8.8%	0.0%	0.0%	100.0%
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	31	3	0	0	0	34
		91.2%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出ることがありますか。	27	5	1	0	1	34
		79.4%	14.7%	2.9%	0.0%	2.9%	100.0%
6	お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていると思いますか。	27	3	0	3	1	34
		79.4%	8.8%	0.0%	8.8%	2.9%	100.0%
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	28	4	1	0	1	34
		82.4%	11.8%	2.9%	0.0%	2.9%	100.0%
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	21	5	3	4	1	34
		61.8%	14.7%	8.8%	11.8%	2.9%	100.0%
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	22	7	0	4	1	34
		64.7%	20.6%	0.0%	11.8%	2.9%	100.0%
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	29	2	2	0	1	34
		85.3%	5.9%	5.9%	0.0%	2.9%	100.0%
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	22	5	0	6	1	34
		64.7%	14.7%	0.0%	17.6%	2.9%	100.0%
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	23	8	2	0	1	34
		67.6%	23.5%	5.9%	0.0%	2.9%	100.0%
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	19	8	4	2	1	34
		55.9%	23.5%	11.8%	5.9%	2.9%	100.0%
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	30	3	0	0	1	34
		88.2%	8.8%	0.0%	0.0%	2.9%	100.0%
15	台風、地震、火災、不審者対策などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	22	5	0	6	1	34
		64.7%	14.7%	0.0%	17.6%	2.9%	100.0%
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	18	6	0	9	1	34
		52.9%	17.6%	0.0%	26.5%	2.9%	100.0%
17	職員には要望・相談をしやすい、適切に対応してくれますか。	29	3	0	1	1	34
		85.3%	8.8%	0.0%	2.9%	2.9%	100.0%
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	23	8	0	2	1	34
		67.6%	23.5%	0.0%	5.9%	2.9%	100.0%
19	お子さまの体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	26	1	1	5	1	34
		76.5%	2.9%	2.9%	14.7%	2.9%	100.0%
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	19	3	2	9	1	34
		55.9%	8.8%	5.9%	26.5%	2.9%	100.0%

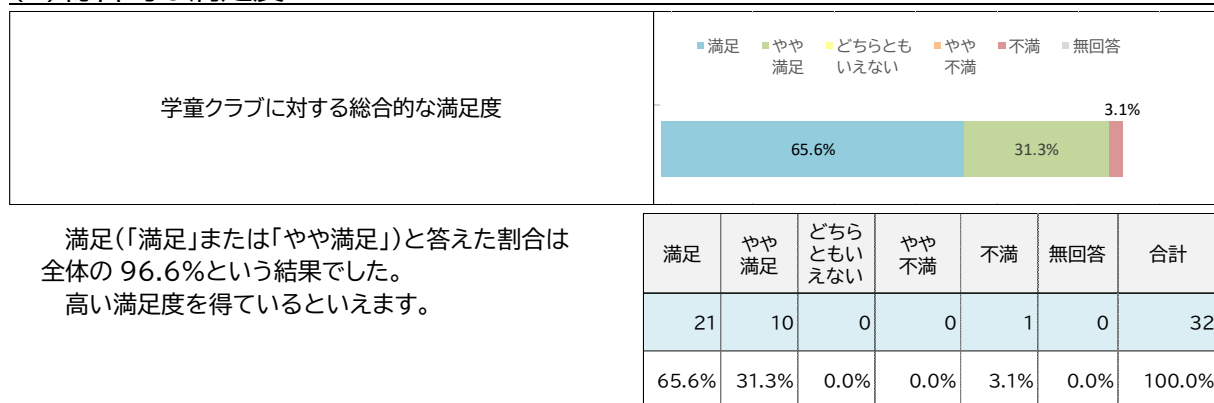
(4)自由記述

意見・要望	
1	11月に空きがでて通えることになり、本人が心待ちにしていました。 子どもの安心できる楽しい居場所であってくれて本当に助かります。
2	いつも有難うございます。
3	いつも安心して預けています。有難うございます。
4	いつも子ども達が楽しめる企画を有難うございます。 学校を休んだ日も学童に行きたいというぐらい、うちの子は学童が好きです。
5	お忙しい中、いつも有難うございます。職員の皆さんのおかげで楽しく通っているのは確かです。
6	おやつの量が多いと感じる時があります。
7	学童での出来事を話してくれないので、写真で様子を知りたいです。おやつはやや少ないように感じます。
8	子どもは大好きなのですが、おやつについては利用料を上げて頂いていいので、親としては駄菓子よりお腹に溜まるものがいまいかなと思います。予算内で最大限楽しませて下さっていて感謝しています。
9	これからも安心・安全・衛生面に気を配った運営を宜しく願いいたします。
10	就労に合わせて預かってほしい。3・4年生でも安心して過ごせる(学校から直接行ける所)場所を作ってほしい。
11	職員の個々により対応に差があるように感じます。児童が100人いたとしても以前と比べて1対1で見られていないように思う。手書きの連絡帳があった時のように細目な子どもの様子もわからなくなってしまったし、学童クラブとの距離が離れてたと実感する。 上の子も含め今年で6年目、今年で最後の学童生活、どんどん期待するものもなくなってしまい残念。
12	早朝保育の時間がもう少し早いと有難い。分室でも早期保育を出来る様にしてほしい。
13	人数が多く、夏に学童室の空気がこもり、異臭を感じる時があった。
14	フリータイム(体育館)デコーンでボールエリアを分けているが、不意にボールが飛んできて危険を感じた。 とんこまの体育館のように網のような背の高い仕切りで、せめて顔にボールが当たらない高さで区切れないでしょうか(完全には防げなくても多少)
15	連絡を入れても、共通理解できておらず、再度聞かれることが何度もあった。もう少し職員間で工夫して下さい。入会面談の際、分室でも(土)利用は枠が空いていればできると言われたが実際はできなかった。 子どもが頑張ってくれたが、きちんと理解していない職員に面談させないでほしい。 命を預かっているということを十分理解して下さい。

5. 学童クラブ(保護者) ②

配布枚数	40 枚	回収枚数	32 枚	回答率	80.0%
------	------	------	------	-----	-------

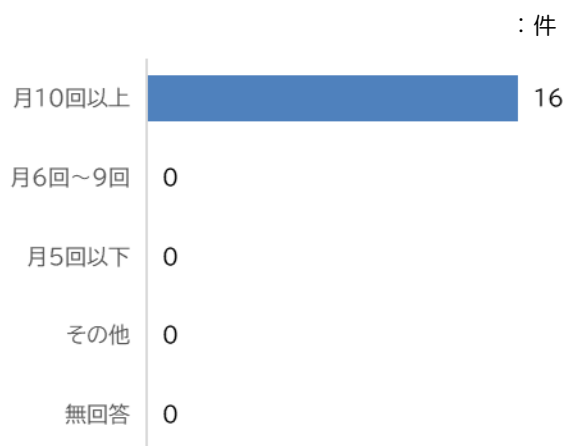
(1)総合的な満足度



(2)利用頻度および属性

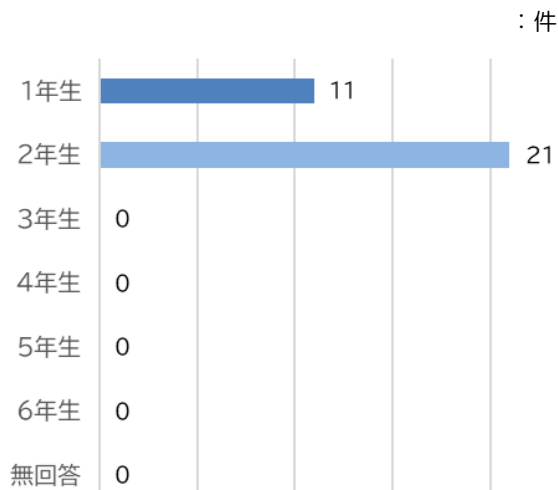
①お子さんの利用回数はどのくらいですか。

回 答	件数	割合
1年生	11	34.4%
2年生	21	65.6%
3年生	0	0.0%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	32	100.0%



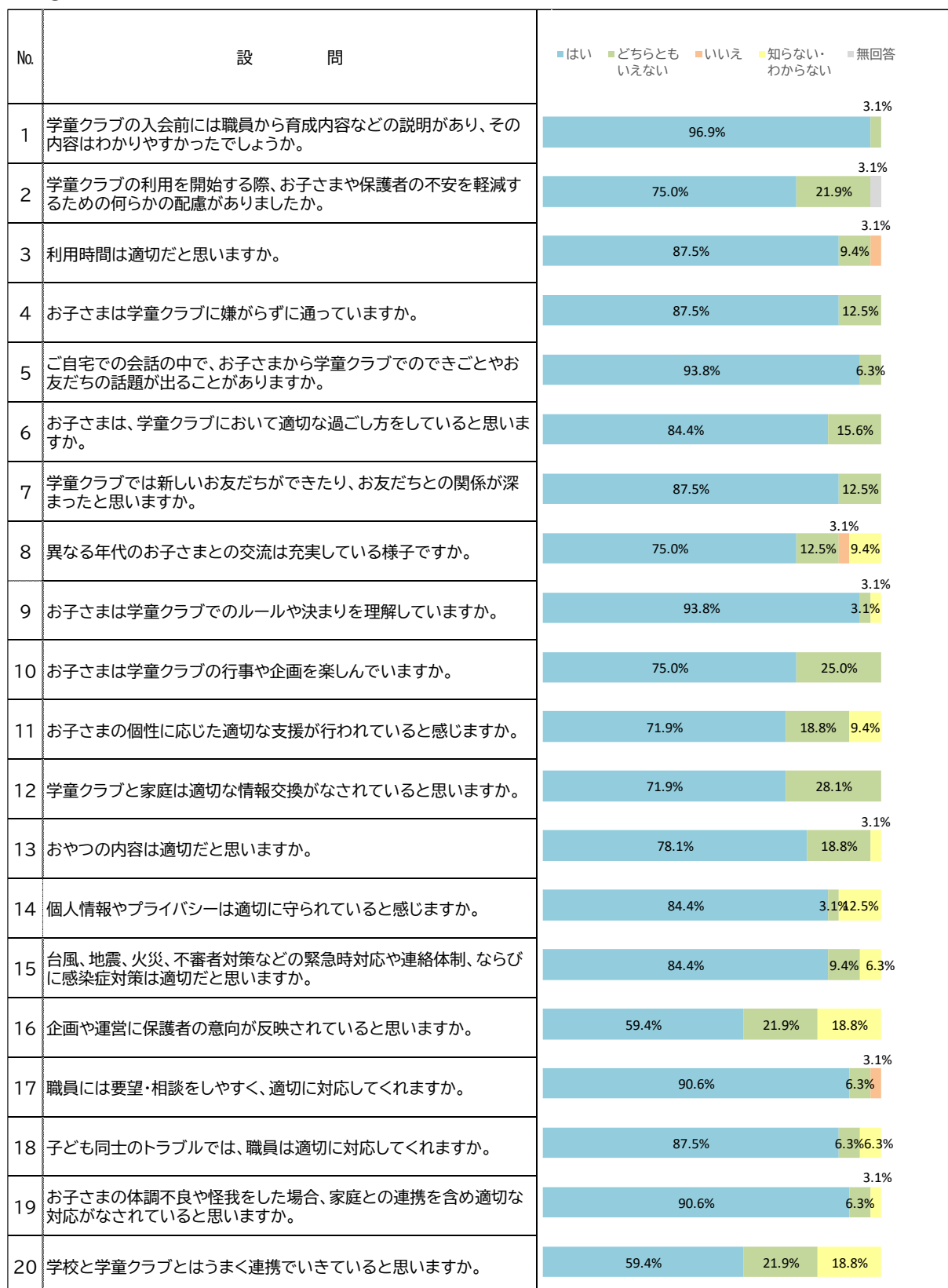
②お子さんの学年は何年生ですか

回 答	件数	割合
1年生	11	34.4%
2年生	21	65.6%
3年生	0	0.0%
4年生	0	0.0%
5年生	0	0.0%
6年生	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合 計	32	100.0%



(3)各設問に対する回答

①グラフ



②数値

No.	設 問	評 点					
		はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない・ わからない	無回答	合計
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったでしょうか。	31	1	0	0	0	32
		96.9%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	24	7	0	0	1	32
		75.0%	21.9%	0.0%	0.0%	3.1%	100.0%
3	利用時間は適切だと思いますか。	28	3	1	0	0	32
		87.5%	9.4%	3.1%	0.0%	0.0%	100.0%
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	28	4	0	0	0	32
		87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出ることがありますか。	30	2	0	0	0	32
		93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
6	お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていると思いますか。	27	5	0	0	0	32
		84.4%	15.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	28	4	0	0	0	32
		87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	24	4	1	3	0	32
		75.0%	12.5%	3.1%	9.4%	0.0%	100.0%
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	30	1	0	1	0	32
		93.8%	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%	100.0%
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	24	8	0	0	0	32
		75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	23	6	0	3	0	32
		71.9%	18.8%	0.0%	9.4%	0.0%	100.0%
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	23	9	0	0	0	32
		71.9%	28.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	25	6	0	1	0	32
		78.1%	18.8%	0.0%	3.1%	0.0%	100.0%
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	27	1	0	4	0	32
		84.4%	3.1%	0.0%	12.5%	0.0%	100.0%
15	台風、地震、火災、不審者対策などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	27	3	0	2	0	32
		84.4%	9.4%	0.0%	6.3%	0.0%	100.0%
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	19	7	0	6	0	32
		59.4%	21.9%	0.0%	18.8%	0.0%	100.0%
17	職員には要望・相談をしやすく、適切に対応してくれますか。	29	2	1	0	0	32
		90.6%	6.3%	3.1%	0.0%	0.0%	100.0%
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	28	2	0	2	0	32
		87.5%	6.3%	0.0%	6.3%	0.0%	100.0%
19	お子さまの体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	29	2	0	1	0	32
		90.6%	6.3%	0.0%	3.1%	0.0%	100.0%
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	19	7	0	6	0	32
		59.4%	21.9%	0.0%	18.8%	0.0%	100.0%

(4)自由記述

意見・要望	
1	1年生の4月に入ってすぐケガをした時の館長の対応が最低だった。変えてほしい。
2	2年生に意地悪な子がいるらしく(男子)少し目を凝らしてみたいです。それ以外はどの職員さんも親と真摯に対応して下さっていて、職員さんのことが大好きですし、楽しくすごして感謝しています。いつもありがとうございます。
3	3年生でも入りやすい人数枠としてほしいです。 レトルトデーの増加、給食の導入をもっと推進してほしいです。
4	3年生になっても学童クラブへ入れるようにしてほしいです。
5	いつも楽しいイベントを企画してくれたり、学童の様子を丁寧に伝えてくれたり、とても助かっております。お便りも毎月楽しく拝見させて頂いております。
6	いつもありがとうございます。 ※同様意見が他に2名
7	いつもありがとうございます。シンプルに建物が古いのでもし建築などの話が上がってくるようでしたら、ぜひ駐輪スペースの確保をお願いします。歩道が自転車だらけで近隣の方に申し訳なく思います。
8	いつもお世話を頂き有難うございます。学童で過ごせる時間はとても楽しいそうです。
9	いつも細やかに目を配って頂き幸せに過ごしています。連絡帳アプリが便利です。
10	おやつが美味しいと言っています。
11	親としては預かって頂けること自体有難く思っていますが、子どもの満足度が高くなく、年齢を重ねるにつれ行きたがらなくなっている状況です。
12	雲柱社さんの職員皆さんはとても素晴らしいです。毎日とても助けられています。
13	最近小梅小付近に学童が増えて嬉しく思っています。3年生でもすんなり入れる様になっているといいのですが(受け入れ人数の意味で)。
14	人数に対してスペースが不足していると思います。
15	分室でも延長利用ができるようにしてほしい。
16	迎えに行った際に当日の出来事を話してくれてとてもよい。

2024 年度墨田区立さくら橋コミュニティセンター 利用者アンケート調査

【利用者アンケートへのご協力をお願い】

墨田区立さくら橋コミュニティセンター(学童クラブ)では、今後のよりよいサービス提供を目指し、利用者アンケート調査を実施いたします。アンケート結果は統計的に処理したうえ、サービス改善の参考資料として使用いたします。したがって、記入者を特定したり、この目的以外に使用したりすることはありません。

調査目的をご理解のうえ、ご協力いただきますようお願いいたします。

回答いただいた用紙は、**11月30日までに** さくら橋コミュニティセンターの「アンケート回収箱」に入れてください。

調査実施者：墨田区役所子育て政策課
電話. 03-5608-6195

お問合せ先：経営創研株式会社(本調査委託先)
東京都中央区日本橋大伝馬町 17 番 3 号 電話. 03-6661-9410

【質問内容】

●学童クラブに複数のお子さんがいらっしゃる場合は、総合的にご回答ください。

■お子さんの利用回数はどのくらいですか。

1. 月 10 回以上 2. 月 6～9 回 3. 月 5 回以下

■お子さんの学年は何年生ですか。

1 年生 2 年生 3 年生 4 年生 5 年生 6 年生

■つぎの項目について教えてください。1 つを選んで○をつけてください。

	こ う 項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
1	学童クラブの入会前には職員から育成内容などの説明があり、その内容はわかりやすかったでしょうか。	1	2	3	4
2	学童クラブの利用を開始する際、お子さまや保護者の不安を軽減するための何らかの配慮がありましたか。	1	2	3	4
3	利用時間は適切だと思いますか。	1	2	3	4
4	お子さまは学童クラブに嫌がらずに通っていますか。	1	2	3	4

裏面に続きます。

	こ う 項 目	はい	どちらとも いえない	いいえ	知らない わからない
5	ご自宅での会話の中で、お子さまから学童クラブでのできごとやお友だちの話題が出ることがありますか。	1	2	3	4
6	お子さまは、学童クラブで適切な過ごし方をしていますか。	1	2	3	4
7	学童クラブでは新しいお友だちができたり、お友だちとの関係が深まったと思いますか。	1	2	3	4
8	異なる年代のお子さまとの交流は充実している様子ですか。	1	2	3	4
9	お子さまは学童クラブでのルールや決まりを理解していますか。	1	2	3	4
10	お子さまは学童クラブの行事や企画を楽しんでいますか。	1	2	3	4
11	お子さまの個性に応じた適切な支援が行われていると感じますか。	1	2	3	4
12	学童クラブと家庭は適切な情報交換がなされていると思いますか。	1	2	3	4
13	おやつの内容は適切だと思いますか。	1	2	3	4
14	個人情報やプライバシーは適切に守られていると感じますか。	1	2	3	4
15	台風、地震、火災、不審者対応などの緊急時対応や連絡体制、ならびに感染症対策は適切だと思いますか。	1	2	3	4
16	企画や運営に保護者の意向が反映されていると思いますか。	1	2	3	4
17	職員には要望や相談をしやすい、適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
18	子ども同士のトラブルでは、職員は適切に対応してくれますか。	1	2	3	4
19	お子さまが体調不良や怪我をした場合、家庭との連携を含め適切な対応がなされていると思いますか。	1	2	3	4
20	学校と学童クラブとはうまく連携できていると思いますか。	1	2	3	4

■学童クラブに対する総合的な満足度をお聞かせください。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
1	2	3	4	5

■学童クラブに対するご意見やご要望などご自由にお書きください。

きょうりょく
ご協力ありがとうございました。